

コスト調査の結果（野菜）

＜目次＞

- (1) コスト調査の概要
- (2) キャベツ
 - ✓ 春作・関東産
 - ✓ 夏秋作・関東産その1
 - ✓ 夏秋作・関東産その2
 - ✓ 関東産・加工用
 - ✓ 九州産・加工用
- (3) たまねぎ
 - ✓ 九州産
- (4) 大玉トマト
 - ✓ 夏秋・施設作：北海道・東北産 その1
 - ✓ 夏秋・施設作：北海道・東北産 その2
 - ✓ 冬春・施設作：関東産
 - ✓ 冬春・施設作：九州産
- (5) ピーマン
 - ✓ 冬春・施設作：関東産
 - ✓ 冬春・施設作：九州産
 - ✓ 夏秋・露地作：北海道・東北産
- (6) ばれいしょ
 - ✓ 中晩生・九州産
- (7) しょうが
 - ✓ 中国・四国産
- (8) にんじん
 - ✓ 秋作：北海道・東北産その1
 - ✓ 秋作：北海道・東北産その2
 - ✓ 春夏作：関東産
 - ✓ 春夏作：中国・四国産

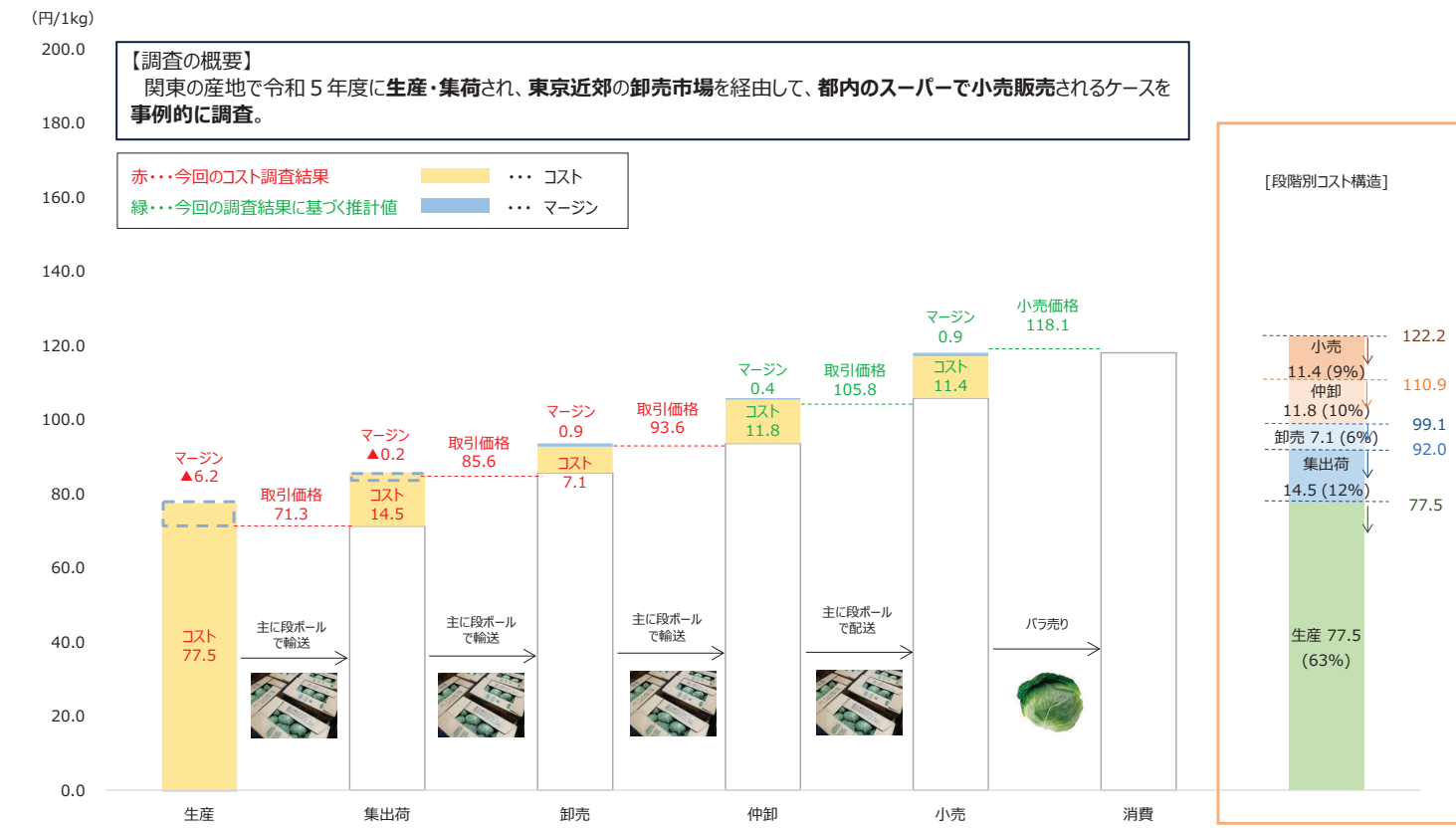
【目的】 主な農産物・食品について、生産から消費に至る**食料システムの各段階**における、生産・製造・流通等に要する**費用や取引価格**を調査し、食料システム全体での**コスト構造を明確化**する。

【調査方法】 食料システムの各段階の事業者に対して、アンケート調査や聞き取り調査等を実施。特定の流通ルートを対象とする**「モデルケース」の調査**。（統計調査ではない。）

生産：農業者、農協など
集出荷：農協など
製造：メーカー
卸売：東京近郊の卸売事業者
仲卸：東京近郊の仲卸事業者
小売：首都圏の食品スーパー

キャベツ

キャベツ（春作・関東産）のコスト調査結果



注1：各段階のコストの数値は、「令和5年度適正取引推進に向けた調査（コスト等に関する調査）」（農林水産省委託事業）を基に作成。当該調査では、首都圏向けに流通するもののコスト構造を事例的に調査。
注2：生産段階・集出荷段階は関東管内のJAを対象としたアンケート調査。卸売段階は開設者（東京都及び横浜市）HPの市場統計情報を活用するとともに、首都圏の卸売市場を対象にアンケート調査。仲卸段階及び小売段階は、取引価格に仲卸及び小売の粗利額・コストの内訳から推計。仲卸のコストとマージンは「仲卸業者の経営状況2022」を基に、小売のコストとマージンは都内を商圏とする小売事業者を対象としたアンケート調査結果を基にした。
注3：四捨五入の関係で、合計しても合わないことがある。

キャベツ（春作・関東産）のコスト構造の各段階内訳

【調査の概要】
関東の産地で令和5年度に生産・集荷され、東京近郊の卸売市場を経由して、都内のスーパーで小売販売されるケースを事例的に調査。

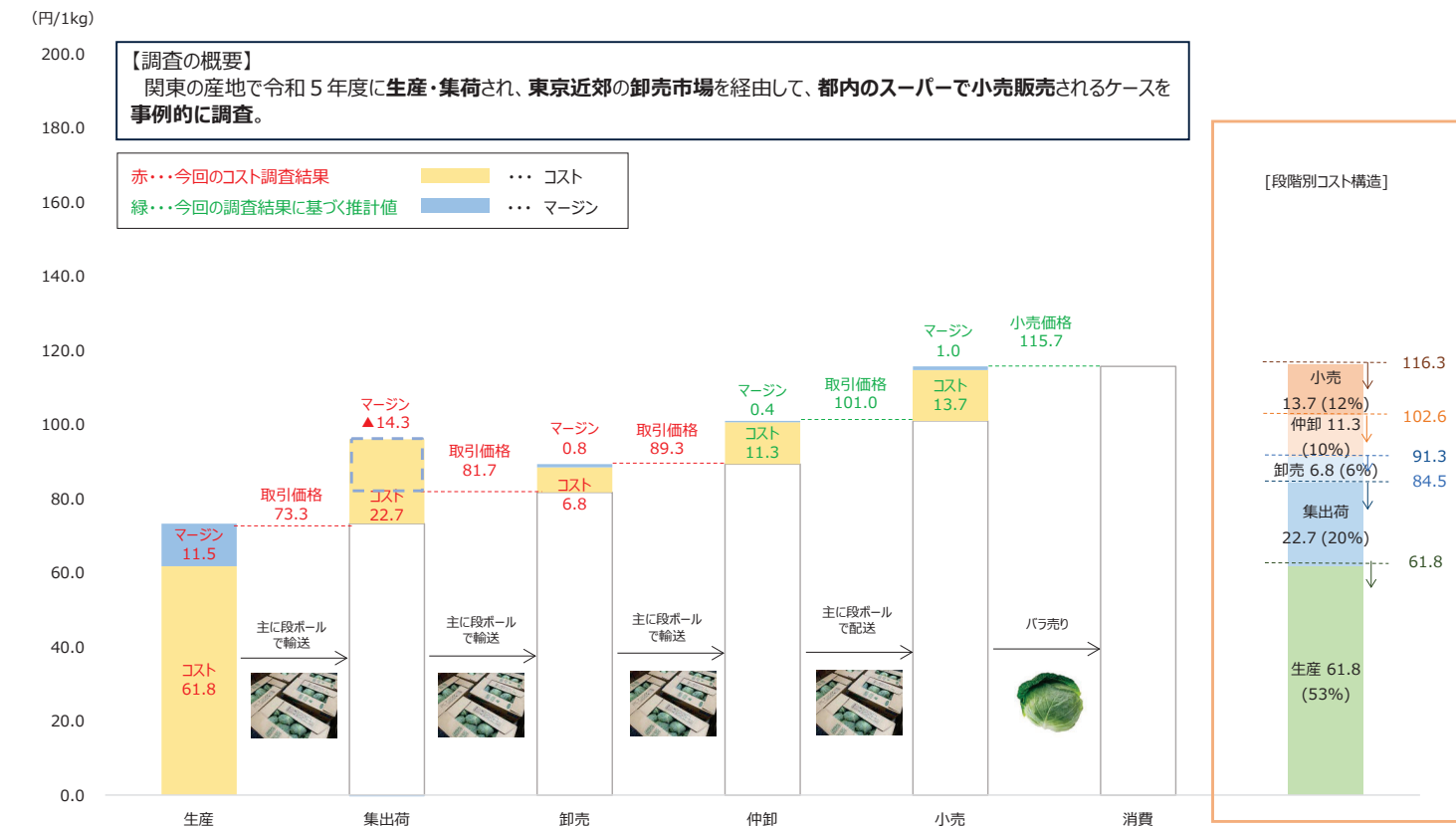
【留意事項】

- 野菜は地域の気象条件を活かした産地リレーより周年供給されており、同一品目でも栽培条件、栽培方法等が異なり、生産コストは様々。このような野菜の特性を踏まえると一律に示すことは難しいため、特定の地域や企業アンケートをもとに作成したもの。
- 具体的には、生産・集出荷段階は、特定のJAを対象にアンケート調査（地域の栽培暦や行政の経営指標等も参照）。卸売・仲卸段階は、開設者（東京都及び横浜市）公表の市場統計情報を活用。小売段階は、複数の小売事業者から聴取した粗利率等に取り引価格を乗じて販売価格を推計。このため、仲卸価格や小売価格は直接的に実額で把握できた訳ではなく、統計調査の小売価格とは大きく乖離。

(単位) 円/kg									
生産段階		集出荷		卸売		仲卸		小売	
物財費	31.4	選別、包装及び荷造労働費	0.0	完納奨励金	1.0	人件費	5.6	輸送費	1.1
うち種苗費	2.6	包装・荷造材料費	0.0	人件費総額	3.1	その他	6.3	人件費	5.1
肥料費	4.8	出荷運送料・積込料	9.0	水道光熱費	0.1			水道光熱費	0.6
農薬費	5.4	上部団体手数料	1.0	賃借料・市場使用料	0.6			その他の経費	4.6
諸材料費	0.7	卸売市場出荷に係る負担金(うち、卸売市場出荷分)	0.0	物流関係費	0.8				
減価償却費	12.0	集荷費	0.0	その他費用	1.5				
小農具費	0.6	予冷費	3.8						
動力光熱費	0.7	保管料	0.0						
修繕費	1.2	処分費	0.0						
共済掛金 等	2.9	販売促進費	0.0						
租税公課	0.5	減価償却費	0.1						
賃料料金	0.0	保守修繕費	0.1						
支払地代	3.1	水道光熱費	0.4						
土地改良費	1.5	人件費	0.1						
労務費	20.7								
生産者負担の包装費	12.7								
生産者負担の荷造経費	7.8								
生産者負担の輸送費	0.3								
合計	77.5	合計	14.5	合計	7.1	合計	11.8	合計	11.4

※ 四捨五入の関係で小計と内訳は必ずしも一致しない。

キャベツ（夏秋作・関東産その１）のコスト調査結果



注１：各段階のコストの数値は、「令和５年度適正取引推進に向けた調査（コスト等に関する調査）」（農林水産省委託事業）を基に作成。当該調査では、首都圏向けに流通するもののコスト構造を事例的に調査。
注２：生産段階・集出荷段階は関東管内のJAを対象としたアンケート調査。卸売段階は開設者（東京都及び横浜市）HPの市場統計情報を活用するとともに、首都圏の卸売市場を対象にアンケート調査。仲卸段階及び小売段階は、取引価格に仲卸及び小売の粗利額・コストの内訳から推計。仲卸のコストとマージンは「仲卸業者の経営状況2022」を基に、小売のコストとマージンは都内を商圏とする小売事業者を対象としたアンケート調査結果を基にした。
注３：四捨五入の関係で、合計しても合わないことがある。

キャベツ（夏秋作・関東産その１）のコスト構造の各段階内訳

【調査の概要】
関東の産地で令和５年度に生産・集荷され、東京近郊の卸売市場を経由して、都内のスーパーで小売販売されるケースを事例的に調査。

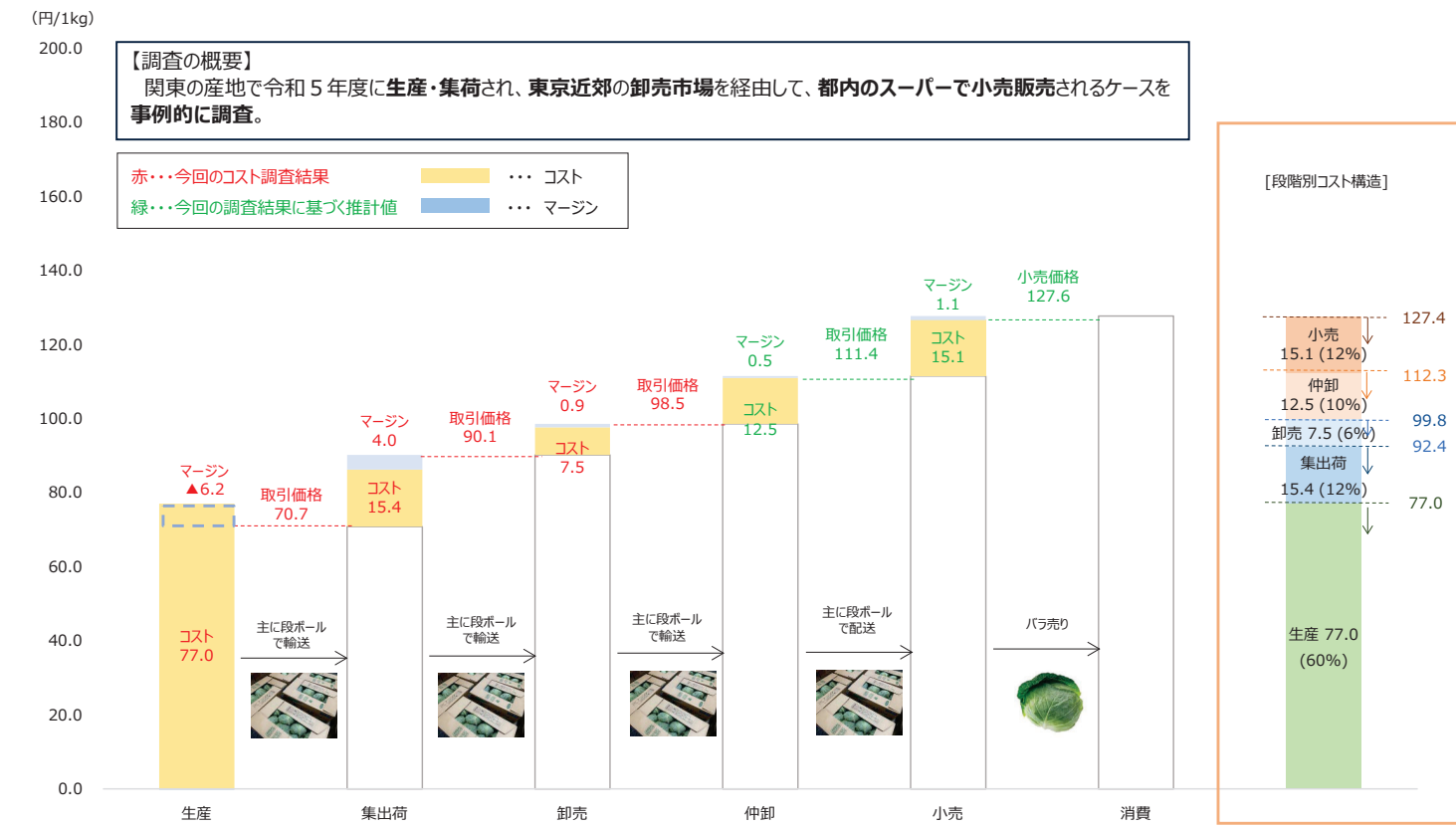
【留意事項】

- 野菜は地域の気象条件を活かした産地リレーより周年供給されており、同一品目でも栽培条件、栽培方法等が異なり、生産コストは様々。このような野菜の特性を踏まえると一律に示すことは難しいため、特定の地域や企業アンケートをもとに作成したもの。
- 具体的には、生産・集出荷段階は、特定のJAを対象にアンケート調査（地域の栽培暦や行政の経営指標等も参照）。卸売・仲卸段階は、開設者（東京都及び横浜市）公表の市場統計情報を活用。小売段階は、複数の小売事業者から聴取した粗利率等に取り引価格を乗じて販売価格を推計。このため、仲卸価格や小売価格は直接的に実額で把握できた訳ではなく、統計調査の小売価格とは大きく乖離。

(単位) 円/kg									
生産段階		集出荷		卸売		仲卸		小売	
物財費	31.2	選別、包装及び荷造労働費	0.0	完納奨励金	0.9	人件費	5.3	輸送費	1.3
うち種苗費	2.1	包装・荷造材料費	0.0	人件費総額	3.0	その他	6.0	人件費	6.1
肥料費	6.4	出荷運送料・積込料	15.1	水道光熱費	0.1			水道光熱費	0.8
農薬費	7.8	上部団体手数料	0.9	賃借料・市場使用料	0.6			その他の経費	5.5
諸材料費	0.9	卸売市場出荷に係る負担金(うち、卸売市場出荷分)	0.8	物流関係費	0.8				
減価償却費	6.6	集荷費	1.7	その他費用	1.5				
小農具費	0.3	予冷費	2.5						
動力光熱費	2.4	保管料	0.0						
修繕費	2.1	処分費	0.0						
共済掛金 等	0.6	販売促進費	0.1						
租税公課	1.5	減価償却費	0.2						
賃料料金	0.5	保守修繕費	0.3						
支払地代	1.6	水道光熱費	0.3						
土地改良費	0.1	人件費	0.9						
労務費	11.1								
生産者負担の包装費	13.0								
生産者負担の荷造経費	4.3								
生産者負担の輸送費	0.5								
合計	61.8	合計	22.7	合計	6.8	合計	11.3	合計	13.7

※ 四捨五入の関係で小計と内訳は必ずしも一致しない。

キャベツ（夏秋作・関東産その２）のコスト調査結果



注１：各段階のコストの数値は、「令和５年度適正取引推進に向けた調査（コスト等に関する調査）」（農林水産省委託事業）を基に作成。当該調査では、首都圏向けに流通するもののコスト構造を事例的に調査。
注２：生産段階・集出荷段階はの関東管内JAを対象としたアンケート調査。卸売段階は開設者（東京都及び横浜市）HPの市場統計情報を活用するとともに、首都圏の卸売市場を対象にアンケート調査。仲卸段階及び小売段階は、取引価格に仲卸及び小売の粗利額・コストの内訳から推計。仲卸のコストとマージンは「仲卸業者の経営状況2022」を基に、小売のコストとマージンは都内を商圏とする小売事業者を対象としたアンケート調査結果を基にした。
注３：四捨五入の関係で、合計しても合わないことがある。

キャベツ（夏秋作・関東産その２）のコスト構造の各段階内訳

【調査の概要】
関東の産地で令和５年度に生産・集荷され、東京近郊の卸売市場を経由して、都内のスーパーで小売販売されるケースを事例的に調査。

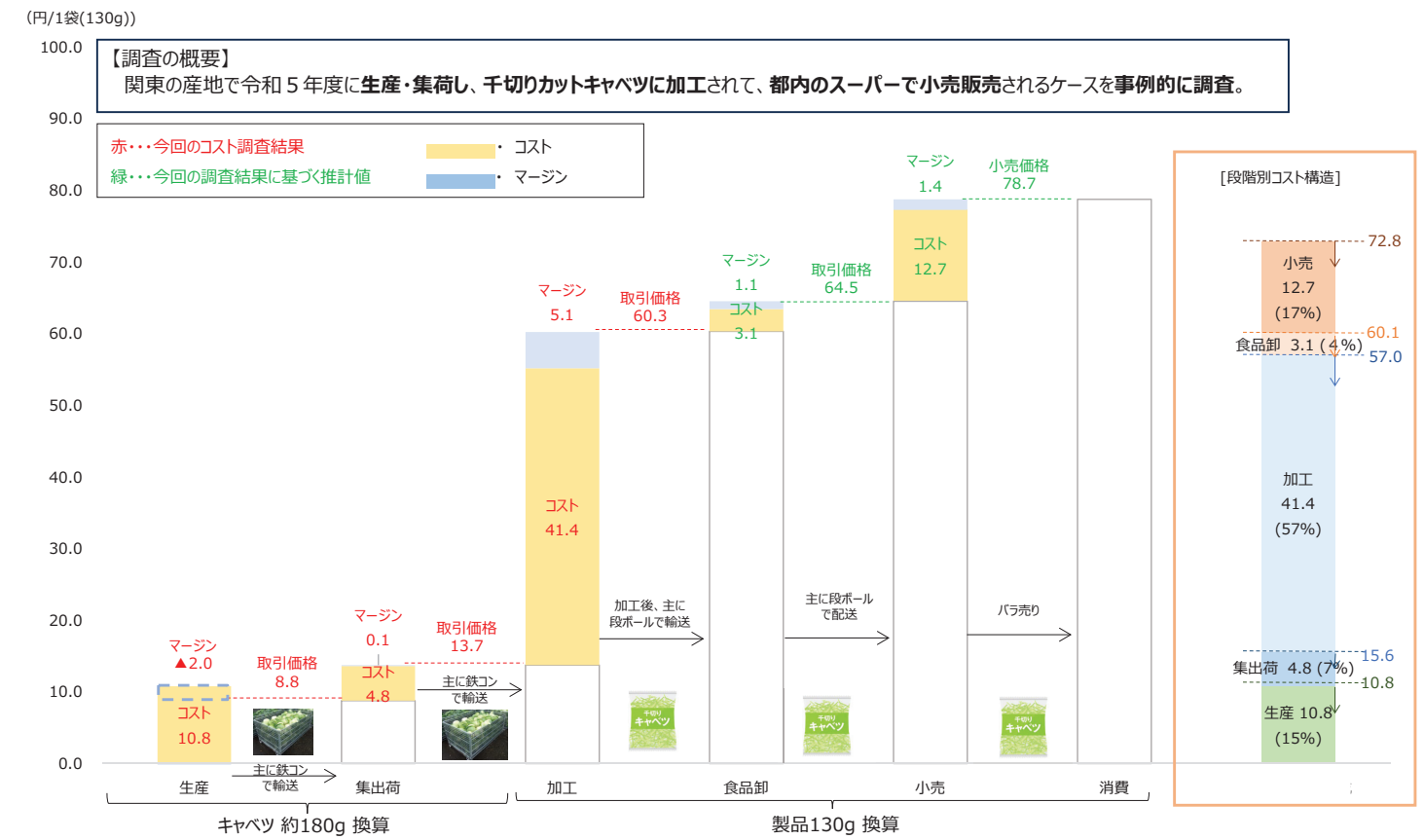
【留意事項】

- 野菜は地域の気象条件を活かした産地リレーより周年供給されており、同一品目でも栽培条件、栽培方法等が異なり、生産コストは様々。このような野菜の特性を踏まえると一律に示すことは難しいため、特定の地域や企業アンケートをもとに作成したもの。
- 具体的には、生産・集出荷段階は、特定のJAを対象にアンケート調査（地域の栽培暦や行政の経営指標等も参照）。卸売・仲卸段階は、開設者（東京都及び横浜市）公表の市場統計情報を活用。小売段階は、複数の小売事業者から聴取した粗利率等に取引価格を乗じて販売価格を推計。このため、仲卸価格や小売価格は直接的に実額で把握できた訳ではなく、統計調査の小売価格とは大きく乖離。

（単位）円/kg									
生産段階		集出荷		卸売		仲卸		小売	
物財費	49.2	選別、包装及び荷造労働費	0.0	完納奨励金	1.0	人件費	5.9	輸送費	1.4
うち種苗費	5.2	包装・荷造材料費	0.0	人件費総額	3.3	その他	6.6	人件費	6.7
肥料費	5.2	出荷運送料・積込料	12.8	水道光熱費	0.1			水道光熱費	0.9
農薬費	7.2	上部団体手数料	1.0	賃借料・市場使用料	0.6			その他の経費	6.1
諸材料費	3.4	卸売市場出荷に係る負担金(うち、卸売市場出荷分)	0.0	物流関係費	0.8				
減価償却費	20.7	集荷費	0.0	その他費用	1.6				
小農具費	1.2	予冷費	0.0						
動力光熱費	1.3	保管料	0.0						
修繕費	1.0	処分費	0.0						
共済掛金 等	1.5	販売促進費	0.0						
租税公課	2.4	減価償却費	0.5						
賃料料金	0.0	保守修繕費	0.1						
支払地代	1.1	水道光熱費	0.4						
土地改良費	0.0	人件費	0.5						
労務費	13.0								
生産者負担の包装費	8.7								
生産者負担の荷造経費	5.0								
生産者負担の輸送費	0.0								
合計	77.0	合計	15.4	合計	7.5	合計	12.5	合計	15.1

※ 四捨五入の関係で小計と内訳は必ずしも一致しない。

キャベツ（関東産・加工用）のコスト調査結果



キャベツ（関東産・加工用）のコスト構造の各段階内訳

【調査の概要】
関東の産地で令和5年度に生産・集荷し、千切りカットキャベツに加工されて、都内のスーパーで小売販売されるケースを事例的に調査。

【留意事項】

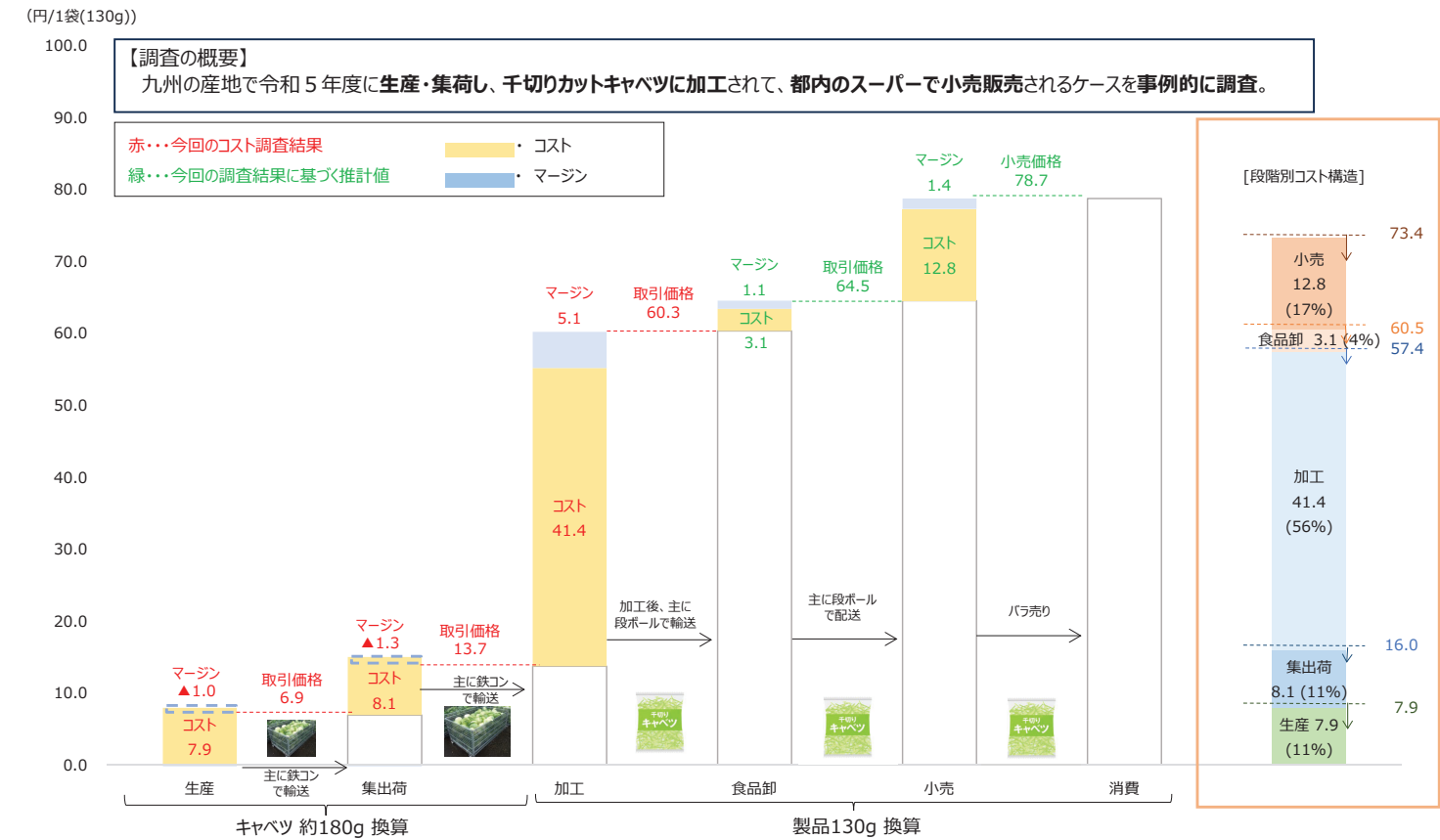
- 野菜は地域の気象条件を活かした産地リレーより周年供給されており、同一品目でも栽培条件、栽培方法等が異なり、生産コストは様々。このような野菜の特性を踏まえる
と一律に示すことは難しいため、特定の地域や企業アンケートをもとに作成したもの。
- 具体的には、生産・集出荷段階は、特定のJAを対象にアンケート調査（地域の栽培暦や行政の経営指標等も参照）。加工段階は特定のメーカーを対象にしたアンケート
調査。食品卸段階は、首都圏を商圏とする食品卸事業者のIR情報から低温食品のコスト・マージンを推計、小売段階は、小売段階は都内を商圏とする小売事業者を対象
としたアンケート調査結果を基にコスト・マージンを推計した。このため、卸売価格や小売価格は直接的に実額で把握できた訳ではなく、統計調査の小売価格とは大きく乖離。

(単位) 円/1袋(130g)

生産段階	集出荷	加工	食品卸	小売
物財費	7.2	3.9	4.6	1.4
うち種苗費	0.5	0.5	1.8	6.1
肥料費	1.1	0.2	9.6	0.6
農業費	1.9	0.0	1.7	4.6
諸材料費	1.5	0.2	1.2	
減価償却費	0.6		13.8	
小農具費	0.1		0.3	
動力光熱費	0.2		2.2	
修繕費	0.1		2.9	
共済掛金 等	1.0		3.4	
租税公課	0.1			
賃料料金	0.0			
支払地代	0.3			
土地改良費	0.0			
労務費	3.3			
合計	10.8	4.8	41.4	12.8

※ 四捨五入の関係で小計と内訳は必ずしも一致しない。

キャベツ（九州産・加工用）のコスト調査結果



キャベツ（九州産・加工用）のコスト構造の各段階内訳

【調査の概要】
九州の産地で令和5年度に生産・集荷し、千切りカットキャベツに加工されて、都内のスーパーで小売販売されるケースを事例的に調査。

【留意事項】

- 野菜は地域の気象条件を活かした産地リレーより周年供給されており、同一品目でも栽培条件、栽培方法等が異なり、生産コストは様々。このような野菜の特性を踏まえる
と一律に示すことは難しいため、特定の地域や企業アンケートをもとに作成したもの。
- 具体的には、生産・集出荷段階は、特定のJAを対象にアンケート調査（地域の栽培暦や行政の経営指標等も参照）。加工段階は特定のメーカーを対象にしたアンケート
調査。食品卸段階は、首都圏を商圏とする食品卸事業者のIR情報から低温食品のコスト・マージンを推計、小売段階は、小売段階は都内を商圏とする小売事業者を対象
としたアンケート調査結果を基にコスト・マージンを推計した。このため、卸売価格や小売価格は直接的に実額で把握できた訳ではなく、統計調査の小売価格とは大きく乖離。

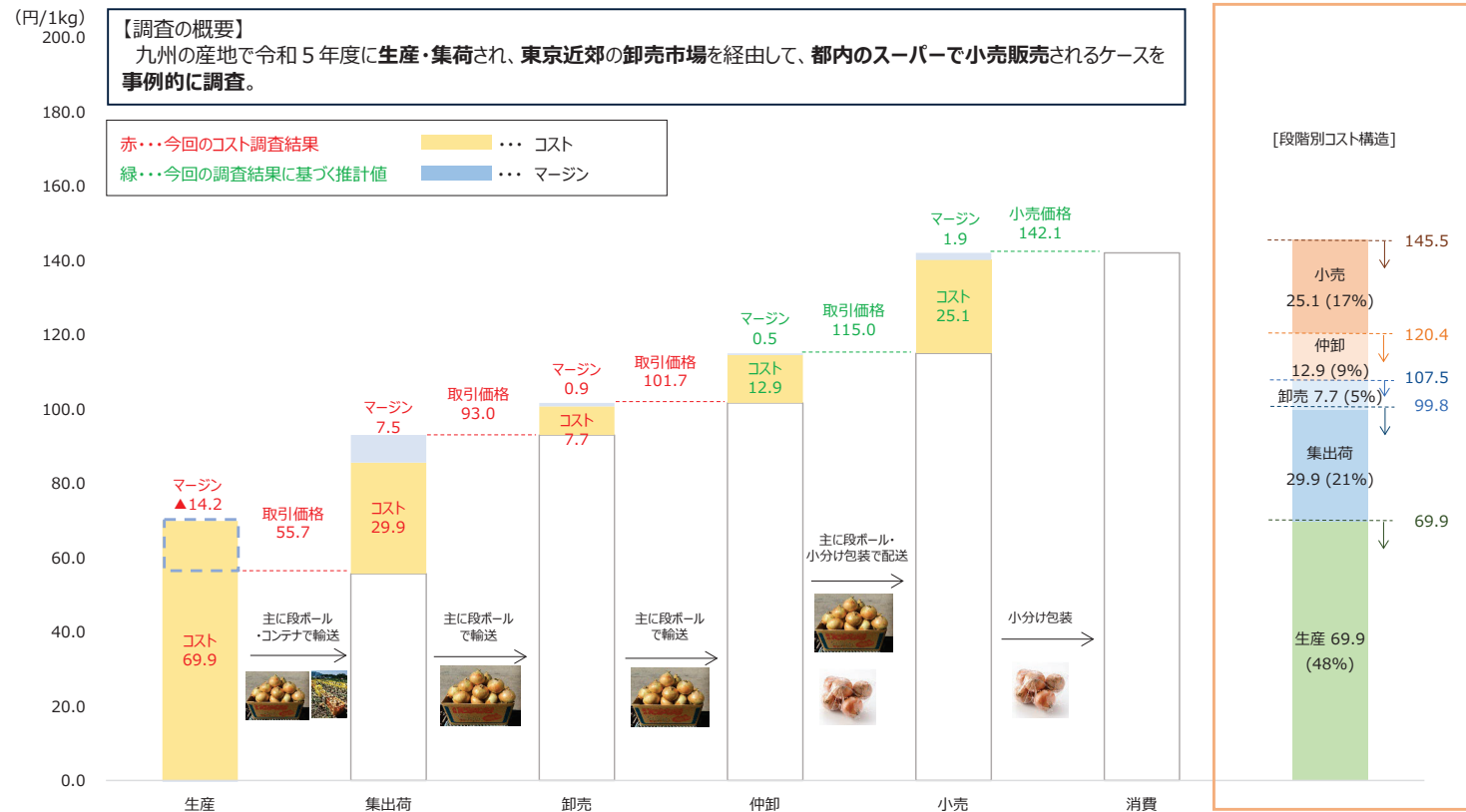
(単位) 円/1袋(130g)

生産段階		集出荷		加工		食品卸		小売	
物財費	5.6	輸送費	7.1	包装材料費	4.6	物流費	1.6	輸送費	1.4
うち種苗費	1.4	包材費	0.5	水道光熱費	1.8	人件費	0.9	人件費	6.1
肥料費	1.1	人件費	0.1	物流費	9.6	その他の経費	0.6	水道光熱費	0.6
農業費	0.8	光熱動力費	0.2	広告宣伝費・販売促進費等	1.7			その他の経費	4.6
諸材料費	0.0	その他	0.1	その他の変動費	1.2				
減価償却費	1.3			人件費	13.8				
小農具費	0.0			修繕費	0.3				
動力光熱費	0.3			減価償却費	2.2				
修繕費	0.2			一般経費	2.9				
共済掛金 等	0.2			その他の固定費	3.4				
租税公課	0.0								
賃料料金	0.3								
支払地代	0.0								
土地改良費	0.0								
労務費	2.3								
合計	7.9	合計	8.1	合計	41.4	合計	3.1	合計	12.8

※ 四捨五入の関係で小計と内訳は必ずしも一致しない。

たまねぎ

たまねぎ（九州産）のコスト調査結果



注1：各段階のコストの数値は、「令和5年度適正取引推進に向けた調査（コスト等に関する調査）」（農林水産省委託事業）を基に作成。当該調査では、首都圏向けに流通するもののコスト構造を事例的に調査。

注2：生産段階・集出荷段階は九州管内のJAを対象としたアンケート調査。卸売段階は開設者（東京都及び横浜市）HPの市場統計情報を活用するとともに、首都圏の卸売市場を対象にアンケート調査。仲卸段階及び小売段階は、取引価格に仲卸及び小売の粗利額・コストの内訳から推計。仲卸のコストとマージンは「仲卸業者の経営状況2022」を基に、小売のコストとマージンは都内を商圏とする小売事業者を対象としたアンケート調査結果を基にした。

注3：四捨五入の関係で、合計しても合わないことがある。

たまねぎ（九州産）のコスト構造の各段階内訳

- 【調査の概要】
- 九州の産地で令和5年度に生産・集荷され、東京近郊の卸売市場を経由して、都内のスーパーで小売販売されるケースを事例的に調査。
- 【留意事項】
- 野菜は地域の気象条件を活かした産地リレーより周年供給されており、同一品目でも栽培条件、栽培方法等が異なり、生産コストは様々。このような野菜の特性を踏まえると一律に示すことは難しいため、特定の地域や企業アンケートをもとに作成したもの。
 - 具体的には、生産・集出荷段階は、特定のJAを対象にアンケート調査（地域の栽培暦や行政の経営指標等も参照）。卸売・仲卸段階は、開設者（東京都及び横浜市）公表の市場統計情報を活用。小売段階は、複数の小売事業者から聴取した粗利率等に取り引価格を乗じて販売価格を推計。このため、仲卸価格や小売価格は直接的に実額で把握できた訳ではなく、統計調査の小売価格とは大きく乖離。

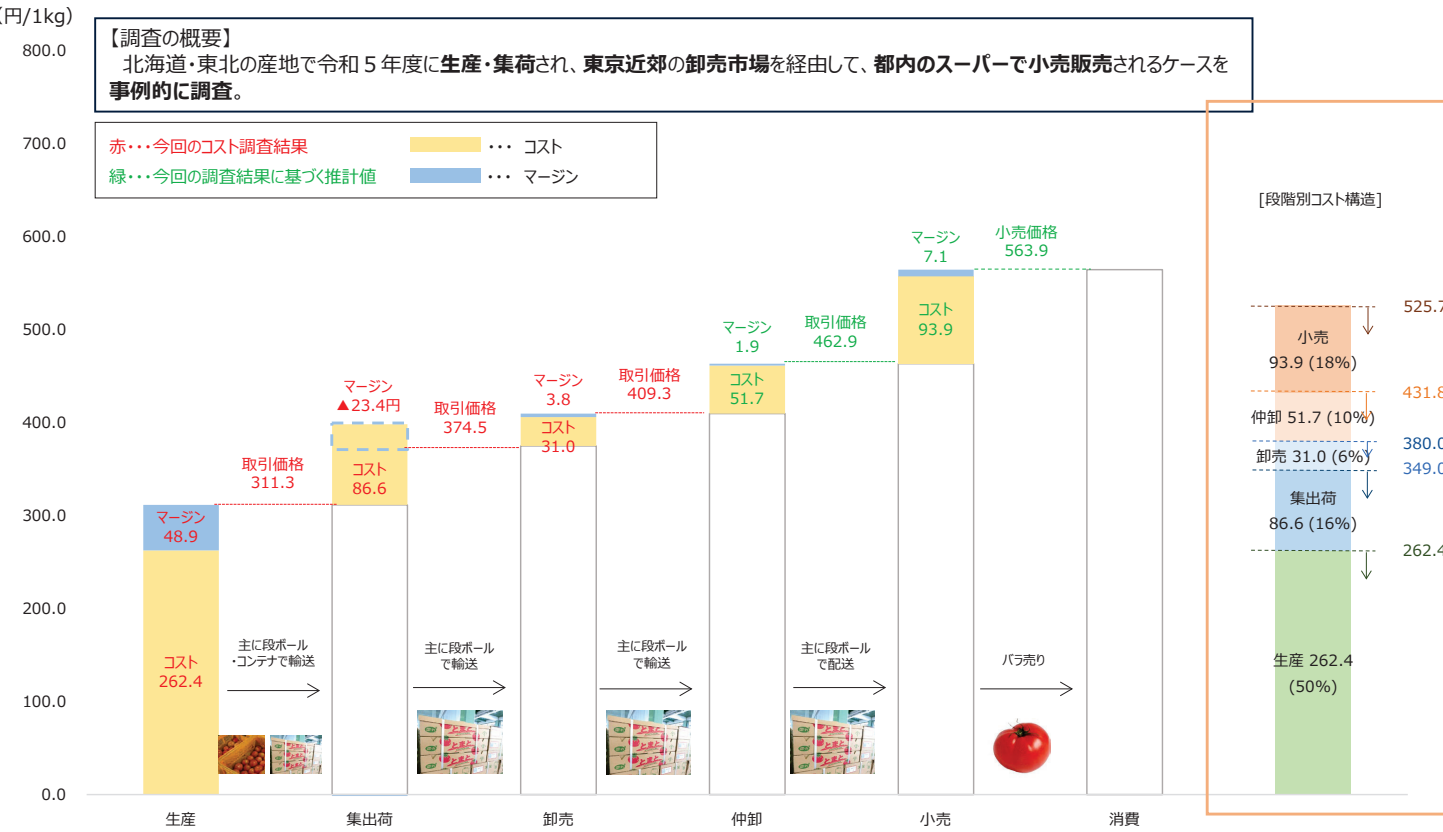
（単位）円/kg

生産段階		集出荷		卸売		仲卸		小売	
物財費	53.2	選別、包装及び荷造労働費	2.5	完納奨励金	1.0	人件費	6.0	輸送費	2.4
うち種苗費	5.0	包装・荷造材料費	6.0	人件費総額	3.4	その他	6.8	人件費	11.2
肥料費	8.2	出荷運送料・積込料	15.4	水道光熱費	0.1			水道光熱費	1.4
農業費	7.7	上部団体手数料	0.0	賃借料・市場使用料	0.6			その他の経費	10.2
諸材料費	2.3	卸売市場出荷に係る負担金(うち、卸売市場出荷分)	0.2	物流関係費	0.9				
減価償却費	14.7	集荷費	0.8	その他費用	1.7				
小農具費	0.3	予冷費	0.0						
動力光熱費	2.8	保管料	0.3						
修繕費	4.1	処分費	0.3						
共済掛金 等	5.0	販売促進費	0.0						
租税公課	3.3	減価償却費	1.4						
賃料料金	0.0	保守修繕費	0.6						
支払地代	0.5	水道光熱費	1.2						
土地改良費	0.0	人件費	1.2						
労務費	14.1								
生産者負担の包装費	1.0								
生産者負担の荷造経費	0.7								
生産者負担の輸送費	0.4								
合計	69.9	合計	29.9	合計	7.7	合計	12.9	合計	25.1

※ 四捨五入の関係で小計と内訳は必ずしも一致しない。

大玉トマト

大玉トマト（夏秋・施設作：北海道・東北産 その１）のコスト調査結果



注１：各段階のコストの数値は、「令和５年度適正取引推進に向けた調査（コスト等に関する調査）」（農林水産省委託事業）を基に作成。当該調査では、首都圏向けに流通するもののコスト構造を事例的に調査。
注２：生産段階・集出荷段階は北海道・東北管内のJAを対象としたアンケート調査。卸売段階は開設者（東京都及び横浜市）HPの市場統計情報を活用するとともに、首都圏の卸売市場を対象にアンケート調査。仲卸段階及び小売段階は、取引価格に仲卸及び小売の粗利額・コストの内訳から推計。仲卸のコストとマージンは「仲卸業者の経営状況2022」を基に、小売のコストとマージンは都内を商圏とする小売事業者を対象としたアンケート調査結果を基にした。
注３：四捨五入の関係で、合計しても合わないことがある。

大玉トマト（夏秋・施設作：北海道・東北産 その１）のコスト構造の各段階内訳

【調査の概要】
北海道・東北の産地で令和５年度に生産・集荷され、東京近郊の卸売市場を経由して、都内のスーパーで小売販売されるケースを事例的に調査。

【留意事項】

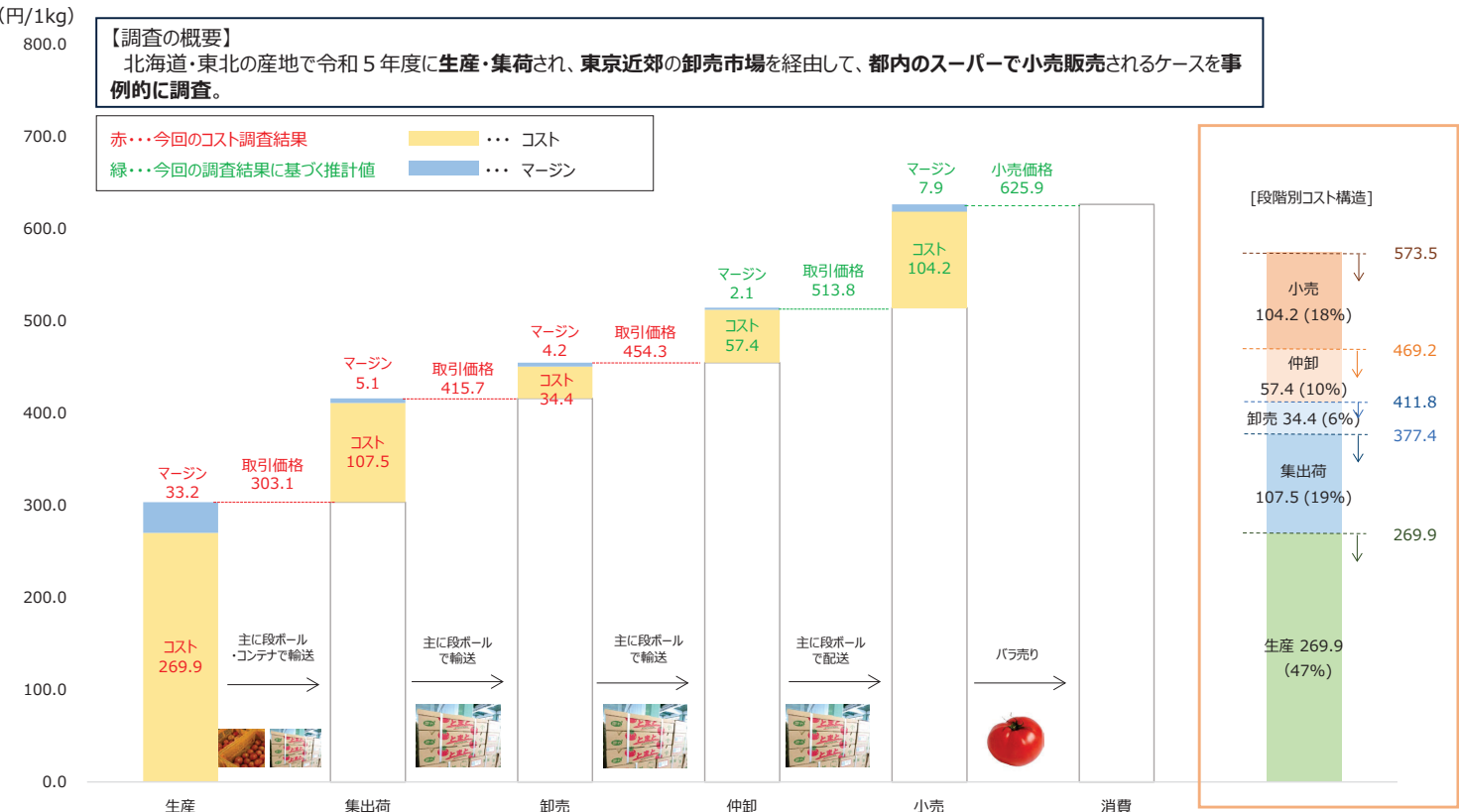
- 野菜は地域の気象条件を活かした産地リレーより周年供給されており、同一品目でも栽培条件、栽培方法等が異なり、生産コストは様々。このような野菜の特性を踏まえると一律に示すことは難しいため、特定の地域や企業アンケートをもとに作成したもの。
- 具体的には、生産・集出荷段階は、特定のJAを対象にアンケート調査（地域の栽培暦や行政の経営指標等も参照）。卸売・仲卸段階は、開設者（東京都及び横浜市）公表の市場統計情報を活用。小売段階は、複数の小売事業者から聴取した粗利率等に取り引価格を乗じて販売価格を推計。このため、仲卸価格や小売価格は直接的に実額で把握できた訳ではなく、統計調査の小売価格とは大きく乖離。

（単位）円/kg

生産段階		集出荷		卸売		仲卸		小売	
物財費	155.7	選別、包装及び荷造労働費	16.4	完納奨励金	4.2	人件費	24.3	輸送費	8.8
うち種苗費	20.8	包装・荷造材料費	14.7	人件費総額	13.6	その他	27.4	人件費	41.8
肥料費	12.2	出荷運送料・積込料	31.9	水道光熱費	0.5			水道光熱費	5.4
農薬費	2.7	上部団体手数料	0.3	賃借料・市場使用料	2.5			その他の経費	37.9
諸材料費	12.0	卸売市場出荷に係る負担金(うち、卸売市場出荷分)	0.3	物流関係費	3.4				
減価償却費	51.7	集荷費	0.0	その他費用	6.7				
小農具費	0.7	予冷費	2.3						
動力光熱費	19.7	保管料	0.2						
修繕費	3.4	処分費	0.4						
共済掛金 等	8.6	販売促進費	0.1						
租税公課	23.8	減価償却費	1.0						
賃料料金	0.1	保守修繕費	2.8						
支払地代	0.3	水道光熱費	0.9						
土地改良費	0.3	人件費	15.3						
労務費	99.7								
生産者負担の包装費	4.4								
生産者負担の荷造経費	1.3								
生産者負担の輸送費	0.8								
合計	262.4	合計	86.6	合計	31.0	合計	51.7	合計	93.9

※ 四捨五入の関係で小計と内訳は必ずしも一致しない。

大玉トマト（夏秋・施設作：北海道・東北産 その２）のコスト調査結果



注１：各段階のコストの数値は、「令和５年度適正取引推進に向けた調査（コスト等に関する調査）」（農林水産省委託事業）を基に作成。当該調査では、首都圏向けに流通するもののコスト構造を事例的に調査。
注２：生産段階・集出荷段階は北海道・東北管内のJAを対象としたアンケート調査。卸売段階は開設者（東京都及び横浜市）HPの市場統計情報を活用するとともに、首都圏の卸売市場を対象にアンケート調査。仲卸段階及び小売段階は、取引価格に仲卸及び小売の粗利額・コストの内訳から推計。仲卸のコストとマージンは「仲卸業者の経営状況2022」を基に、小売のコストとマージンは都内を商圏とする小売事業者を対象としたアンケート調査結果を基にした。
注３：四捨五入の関係で、合計しても合わないことがある。

大玉トマト（夏秋・施設作：北海道・東北産 その２）のコスト構造の各段階内訳

【調査の概要】
北海道・東北の産地で令和５年度に生産・集荷され、東京近郊の卸売市場を経由して、都内のスーパーで小売販売されるケースを事例的に調査。

【留意事項】

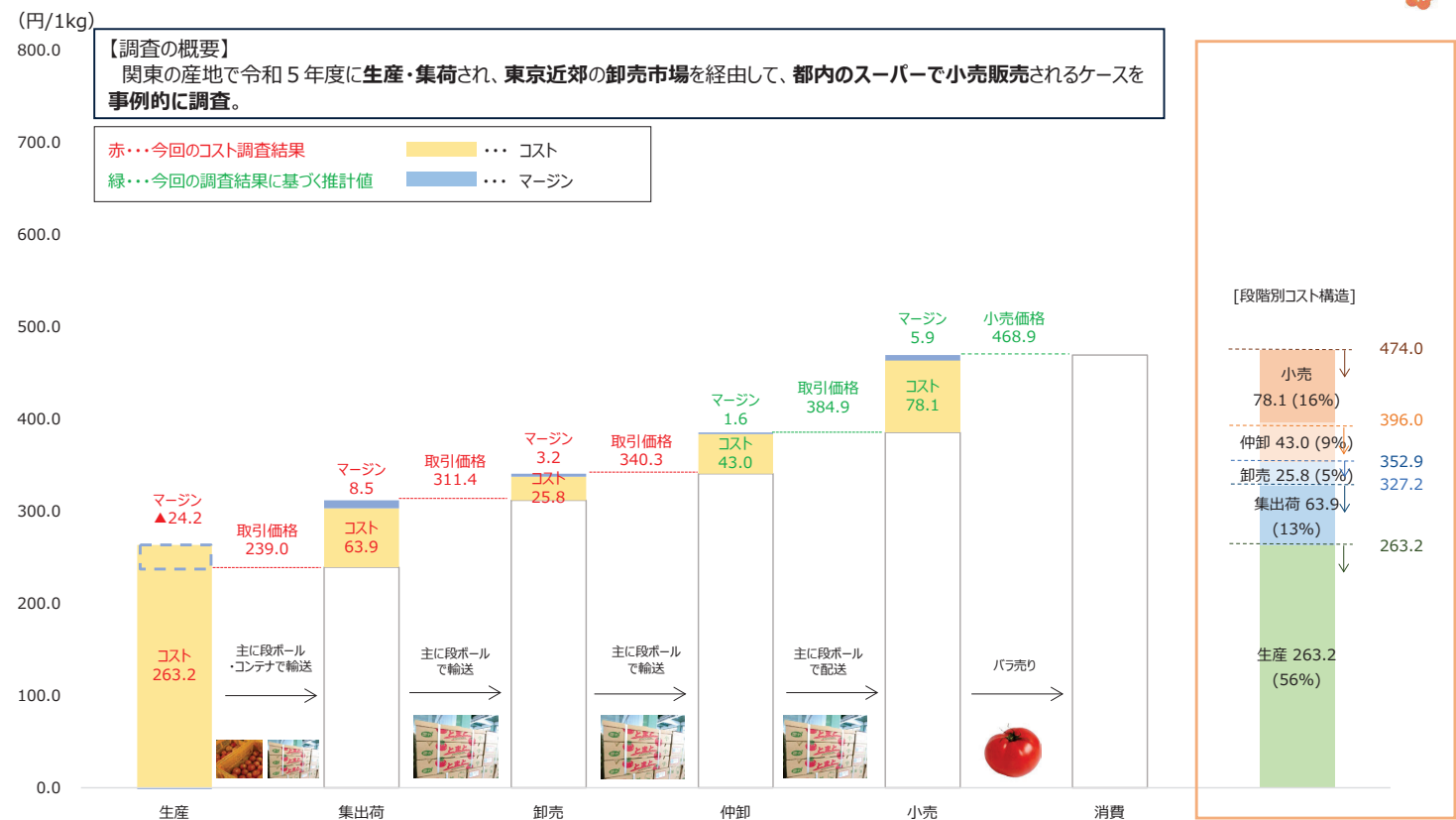
- 野菜は地域の気象条件を活かした産地リレーより周年供給されており、同一品目でも栽培条件、栽培方法等が異なり、生産コストは様々。このような野菜の特性を踏まえると一律に示すことは難しいため、特定の地域や企業アンケートをもとに作成したもの。
- 具体的には、生産・集出荷段階は、特定のJAを対象にアンケート調査（地域の栽培暦や行政の経営指標等も参照）。卸売・仲卸段階は、開設者（東京都及び横浜市）公表の市場統計情報を活用。小売段階は、複数の小売事業者から聴取した粗利率等に取引価格を乗じて販売価格を推計。このため、仲卸価格や小売価格は直接的に実額で把握できた訳ではなく、統計調査の小売価格とは大きく乖離。

（単位）円/kg

生産段階		集出荷		卸売		仲卸		小売	
物財費	136.5	選別、包装及び荷造労働費	30.3	完納奨励金	4.6	人件費	27.0	輸送費	9.8
うち種苗費	17.0	包装・荷造材料費	28.3	人件費総額	15.1	その他	30.4	人件費	46.4
肥料費	11.2	出荷運送料・積込料	16.1	水道光熱費	0.6			水道光熱費	5.9
農薬費	5.4	上部団体手数料	6.4	賃借料・市場使用料	2.8			その他の経費	42.1
諸材料費	35.2	卸売市場出荷に係る負担金(うち、卸売市場出荷分)	0.2	物流関係費	3.8				
減価償却費	58.3	集荷費	0.8	その他費用	7.4				
小農具費	1.8	予冷費	0.6						
動力光熱費	2.0	保管料	0.0						
修繕費	1.9	処分費	0.1						
共済掛金 等	3.4	販売促進費	0.0						
租税公課	0.5	減価償却費	5.6						
賃料料金	0.0	保守修繕費	1.9						
支払地代	0.0	水道光熱費	2.9						
土地改良費	0.0	人件費	14.2						
労務費	126.9								
生産者負担の包装費	2.9								
生産者負担の荷造経費	0.9								
生産者負担の輸送費	2.5								
合計	269.9	合計	107.5	合計	34.4	合計	57.4	合計	104.2

※ 四捨五入の関係で小計と内訳は必ずしも一致しない。

大玉トマト（冬春・施設作：関東産）のコスト調査結果



注1：各段階のコストの数値は、「令和5年度適正取引推進に向けた調査（コスト等に関する調査）」（農林水産省委託事業）を基に作成。当該調査では、首都圏向けに流通するもののコスト構造を事例的に調査。
注2：生産段階・集出荷段階は関東管内のJAを対象としたアンケート調査。卸売段階は開設者（東京都及び横浜市）HPの市場統計情報を活用するとともに、首都圏の卸売市場を対象にアンケート調査。仲卸段階及び小売段階は、取引価格に仲卸及び小売の粗利額・コストの内訳から推計。仲卸のコストとマージンは「仲卸業者の経営状況2022」を基に、小売のコストとマージンは都内を商圏とする小売事業者を対象としたアンケート調査結果を基にした。
注3：四捨五入の関係で、合計しても合わないことがある。

大玉トマト（冬春・施設作：関東産）のコスト構造の各段階内訳

【調査の概要】
関東の産地で令和5年度に生産・集荷され、東京近郊の卸売市場を経由して、都内のスーパーで小売販売されるケースを事例的に調査。

【留意事項】

- 野菜は地域の気象条件を活かした産地リレーより周年供給されており、同一品目でも栽培条件、栽培方法等が異なり、生産コストは様々。このような野菜の特性を踏まえると一律に示すことは難しいため、特定の地域や企業アンケートをもとに作成したもの。
- 具体的には、生産・集出荷段階は、特定のJAを対象にアンケート調査（地域の栽培暦や行政の経営指標等も参照）。卸売・仲卸段階は、開設者（東京都及び横浜市）公表の市場統計情報を活用。小売段階は、複数の小売事業者から聴取した粗利率等に取引価格を乗じて販売価格を推計。このため、仲卸価格や小売価格は直接的に実額で把握できた訳ではなく、統計調査の小売価格とは大きく乖離。

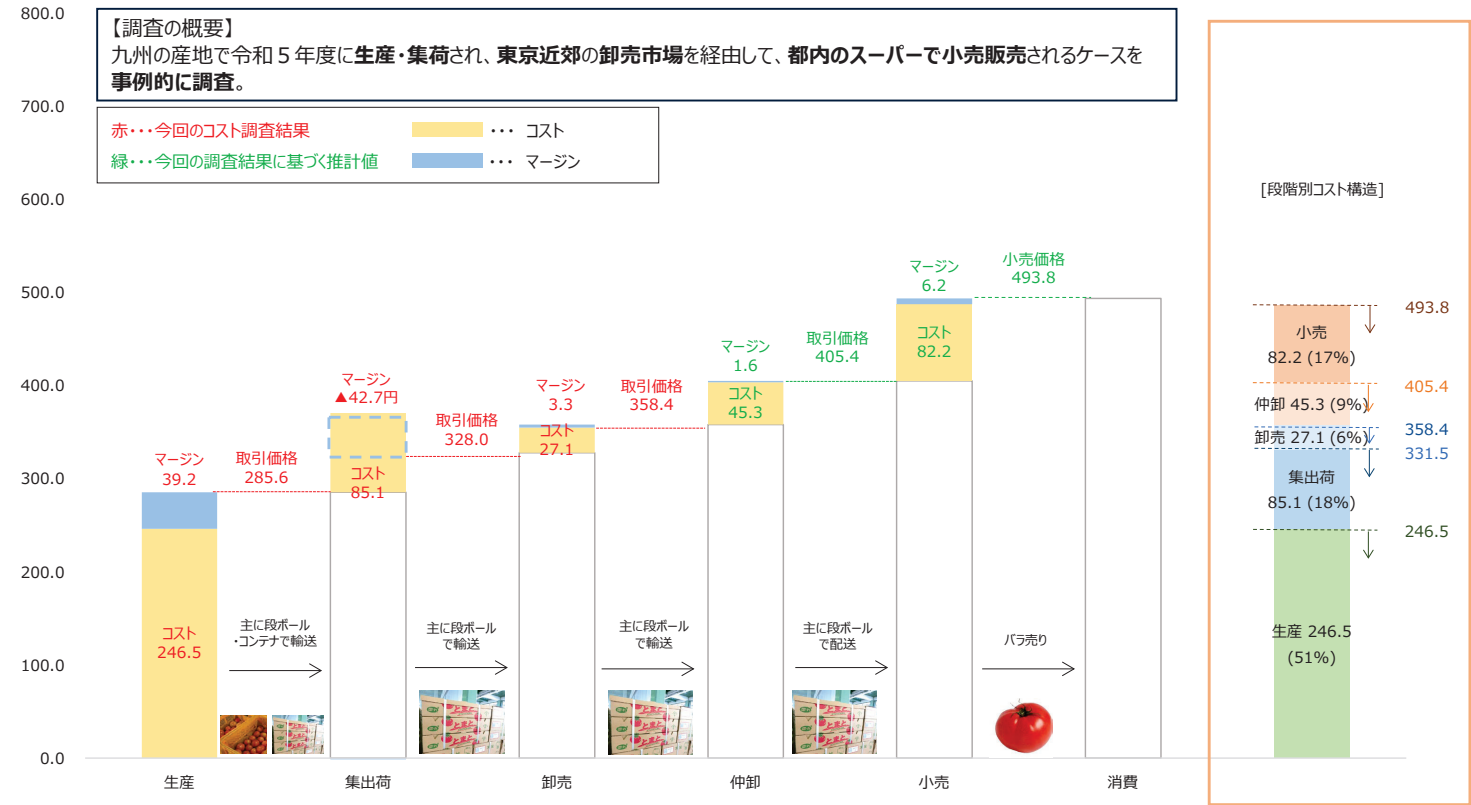
(単位) 円/kg

生産段階		集出荷		卸売		仲卸		小売	
物財費	178.7	選別、包装及び荷造労働費	21.9	完納奨励金	3.5	人件費	20.2	輸送費	7.3
うち種苗費	13.0	包装・荷造材料費	8.8	人件費総額	11.3	その他	22.8	人件費	34.8
肥料費	5.7	出荷運送料・積込料	8.8	水道光熱費	0.5			水道光熱費	4.5
農薬費	9.1	上部団体手数料	3.2	賃借料・市場使用料	2.1			その他の経費	31.5
諸材料費	9.3	卸売市場出荷に係る負担金(うち、卸売市場出荷分)	0.9	物流関係費	2.9				
減価償却費	72.0	集荷費	0.0	その他費用	5.6				
小農具費	0.2	予冷費	0.0						
動力光熱費	47.7	保管料	0.0						
修繕費	2.7	処分費	0.0						
共済掛金 等	1.6	販売促進費	1.3						
租税公課	5.0	減価償却費	5.2						
賃料料金	12.3	保守修繕費	0.9						
支払地代	0.0	水道光熱費	0.9						
土地改良費	0.2	人件費	12.1						
労務費	69.9								
生産者負担の包装費	13.5								
生産者負担の荷造経費	0.2								
生産者負担の輸送費	0.7								
合計	263.2	合計	63.9	合計	25.8	合計	43.0	合計	78.1

※ 四捨五入の関係で小計と内訳は必ずしも一致しない。

大玉トマト（冬春・施設作：九州産）のコスト調査結果

(円/kg)



注1：各段階のコストの数値は、「令和5年度適正取引推進に向けた調査（コスト等に関する調査）」（農林水産省委託事業）を基に作成。当該調査では、首都圏向けに流通するもののコスト構造を事例的に調査。
注2：生産段階・集出荷段階は九州管内のJAを対象としたアンケート調査。卸売段階は開設者（東京都及び横浜市）HPの市場統計情報を活用するとともに、首都圏の卸売市場を対象にアンケート調査。仲卸段階及び小売段階は、取引価格に仲卸及び小売の粗利額・コストの内訳から推計。仲卸のコストとマージンは「仲卸業者の経営状況2022」を基に、小売のコストとマージンは都内を商圏とする小売事業者を対象としたアンケート調査結果を基にした。
注3：四捨五入の関係で、合計しても合わないことがある。

大玉トマト（冬春・施設作：九州産）のコスト構造の各段階内訳

【調査の概要】
九州の産地で令和5年度に生産・集荷され、東京近郊の卸売市場を経由して、都内のスーパーで小売販売されるケースを事例的に調査。

【留意事項】

- 野菜は地域の気象条件を活かした産地リレーより周年供給されており、同一品目でも栽培条件、栽培方法等が異なり、生産コストは様々。このような野菜の特性を踏まえると一律に示すことは難しいため、特定の地域や企業アンケートをもとに作成したもの。
- 具体的には、生産・集出荷段階は、特定のJAを対象にアンケート調査（地域の栽培暦や行政の経営指標等も参照）。卸売・仲卸段階は、開設者（東京都及び横浜市）公表の市場統計情報を活用。小売段階は、複数の小売事業者から聴取した粗利率等に取引価格を乗じて販売価格を推計。このため、仲卸価格や小売価格は直接的に実額で把握できた訳ではなく、統計調査の小売価格とは大きく乖離。

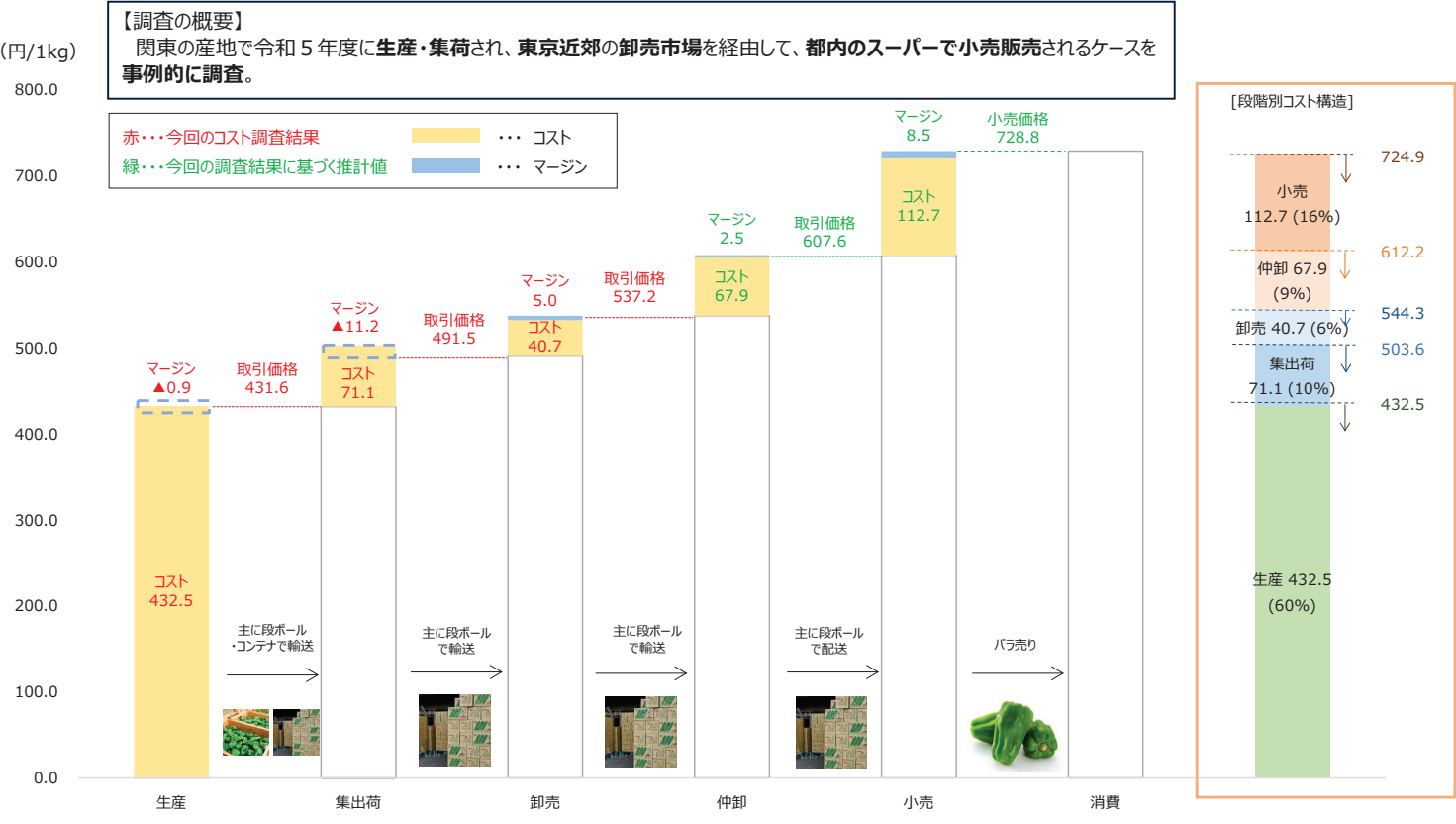
(単位) 円/kg

生産段階		集出荷		卸売		仲卸		小売	
物財費	155.4	選別、包装及び荷造労働費	12.8	完納奨励金	3.7	人件費	21.3	輸送費	7.7
うち種苗費	18.9	包装・荷造材料費	27.6	人件費総額	11.9	その他	24.0	人件費	36.6
肥料費	14.1	出荷運送料・積込料	27.6	水道光熱費	0.5			水道光熱費	4.7
農薬費	6.8	上部団体手数料	4.9	賃借料・市場使用料	2.2			その他の経費	33.2
諸材料費	23.5	卸売市場出荷に係る負担金(うち、卸売市場出荷分)	3.5	物流関係費	3.0				
減価償却費	38.7	集荷費	0.0	その他費用	5.8				
小農具費	2.3	予冷費	0.0						
動力光熱費	40.0	保管料	0.0						
修繕費	5.3	処分費	0.0						
共済掛金 等	2.7	販売促進費	0.7						
租税公課	3.1	減価償却費	4.4						
賃料料金	0.0	保守修繕費	1.0						
支払地代	3.1	水道光熱費	0.6						
土地改良費	0.3	人件費	1.7						
労務費	86.9								
生産者負担の包装費	0.0								
生産者負担の荷造経費	0.0								
生産者負担の輸送費	0.6								
合計	246.5	合計	85.1	合計	27.1	合計	45.3	合計	82.2

※ 四捨五入の関係で小計と内訳は必ずしも一致しない。

ピーマン

ピーマン（冬春・施設作：関東産）のコスト調査結果



注1：各段階のコストの数値は、「令和5年度適正取引推進に向けた調査（コスト等に関する調査）」（農林水産省委託事業）を基に作成。当該調査では、首都圏向けに流通するもののコスト構造を事例的に調査。
注2：生産段階・集出荷段階は関東管内のJAを対象としたアンケート調査。卸売段階は開設者（東京都及び横浜市）HPの市場統計情報を活用するとともに、首都圏の卸売市場を対象にアンケート調査。仲卸段階及び小売段階は、取引価格に仲卸及び小売の粗利額・コストの内訳から推計。仲卸のコストとマージンは「仲卸業者の経営状況2022」を基に、小売のコストとマージンは都内を商圏とする小売事業者を対象としたアンケート調査結果を基にした。
注3：四捨五入の関係で、合計しても合わないことがある。

ピーマン（冬春・施設作：関東産）のコスト構造の各段階内訳

【調査の概要】
関東の産地で令和5年度に生産・集荷され、東京近郊の卸売市場を経由して、都内のスーパーで小売販売されるケースを事例的に調査。

【留意事項】

- 野菜は地域の気象条件を活かした産地リレーより周年供給されており、同一品目でも栽培条件、栽培方法等が異なり、生産コストは様々。このような野菜の特性を踏まえると一律に示すことは難しいため、特定の地域や企業アンケートをもとに作成したもの。
- 具体的には、生産・集出荷段階は、特定のJAを対象にアンケート調査（地域の栽培暦や行政の経営指標等も参照）。卸売・仲卸段階は、開設者（東京都及び横浜市）公表の市場統計情報を活用。小売段階は、複数の小売事業者から聴取した粗利率等に取り引価格を乗じて販売価格を推計。このため、仲卸価格や小売価格は直接的に実額で把握できた訳ではなく、統計調査の小売価格とは大きく乖離。

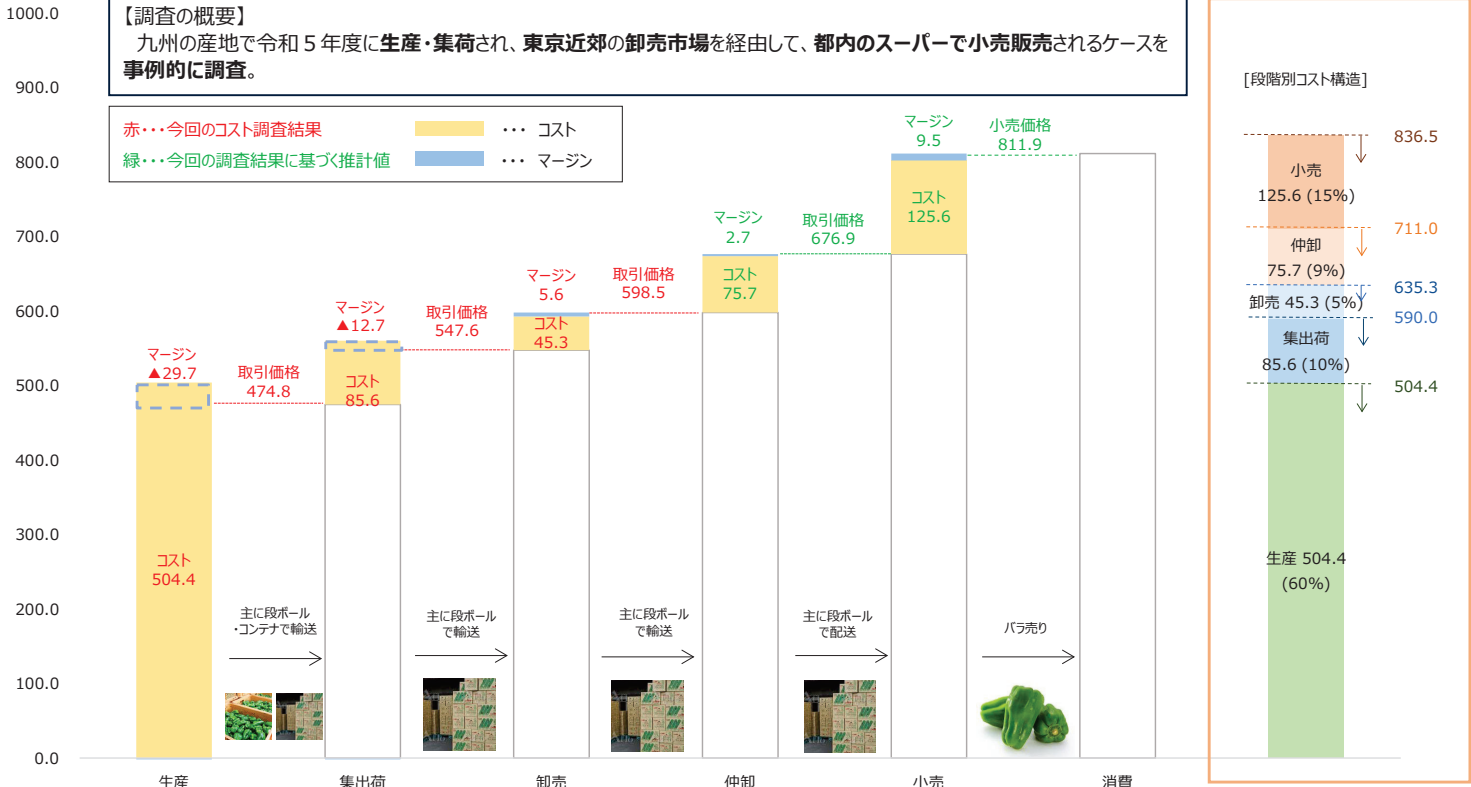
(単位) 円/kg

生産段階		集出荷		卸売		仲卸		小売	
物財費	281.1	選別、包装及び荷造労働費	11.4	完納奨励金	5.5	人件費	31.9	輸送費	10.6
うち種苗費	9.9	包装・荷造材料費	22.7	人件費総額	17.8	その他	36.0	人件費	50.2
肥料費	17.6	出荷運送料・積込料	11.5	水道光熱費	0.7			水道光熱費	6.4
農薬費	9.4	上部団体手数料	3.5	賃借料・市場使用料	3.3			その他の経費	45.5
諸材料費	17.7	卸売市場出荷に係る負担金(うち、卸売市場出荷分)	0.0	物流関係費	4.5				
減価償却費	55.3	集荷費	0.0	その他費用	8.8				
小農具費	0.0	予冷費	0.0						
動力光熱費	154.4	保管料	0.0						
修繕費	15.0	処分費	0.0						
共済掛金 等	0.0	販売促進費	0.1						
租税公課	1.8	減価償却費	5.6						
賃料料金	0.0	保守修繕費	2.1						
支払地代	0.0	水道光熱費	1.3						
土地改良費	0.0	人件費	13.0						
労務費	148.9								
生産者負担の包装費	0.0								
生産者負担の荷造経費	0.0								
生産者負担の輸送費	2.4								
合計	432.5	合計	71.1	合計	40.7	合計	67.9	合計	112.7

※ 四捨五入の関係で小計と内訳は必ずしも一致しない。

ピーマン（冬春・施設作：九州産）のコスト調査結果

(円/kg)



注1：各段階のコストの数値は、「令和5年度適正取引推進に向けた調査（コスト等に関する調査）」（農林水産省委託事業）を基に作成。当該調査では、首都圏向けに流通するもののコスト構造を事例的に調査。
注2：生産段階・集出荷段階は九州管内のJAを対象としたアンケート調査。卸売段階は開設者（東京都及び横浜市）HPの市場統計情報を活用するとともに、首都圏の卸売市場を対象にアンケート調査。仲卸段階及び小売段階は、取引価格に仲卸及び小売の粗利額・コストの内訳から推計。仲卸のコストとマージンは「仲卸業者の経営状況2022」を基に、小売のコストとマージンは都内を商圏とする小売事業者を対象としたアンケート調査結果を基にした。
注3：四捨五入の関係で、合計しても合わないことがある。

ピーマン（冬春・施設作：九州産）のコスト構造の各段階内訳

【調査の概要】
九州の産地で令和5年度に生産・集荷され、東京近郊の卸売市場を経由して、都内のスーパーで小売販売されるケースを事例的に調査。

【留意事項】

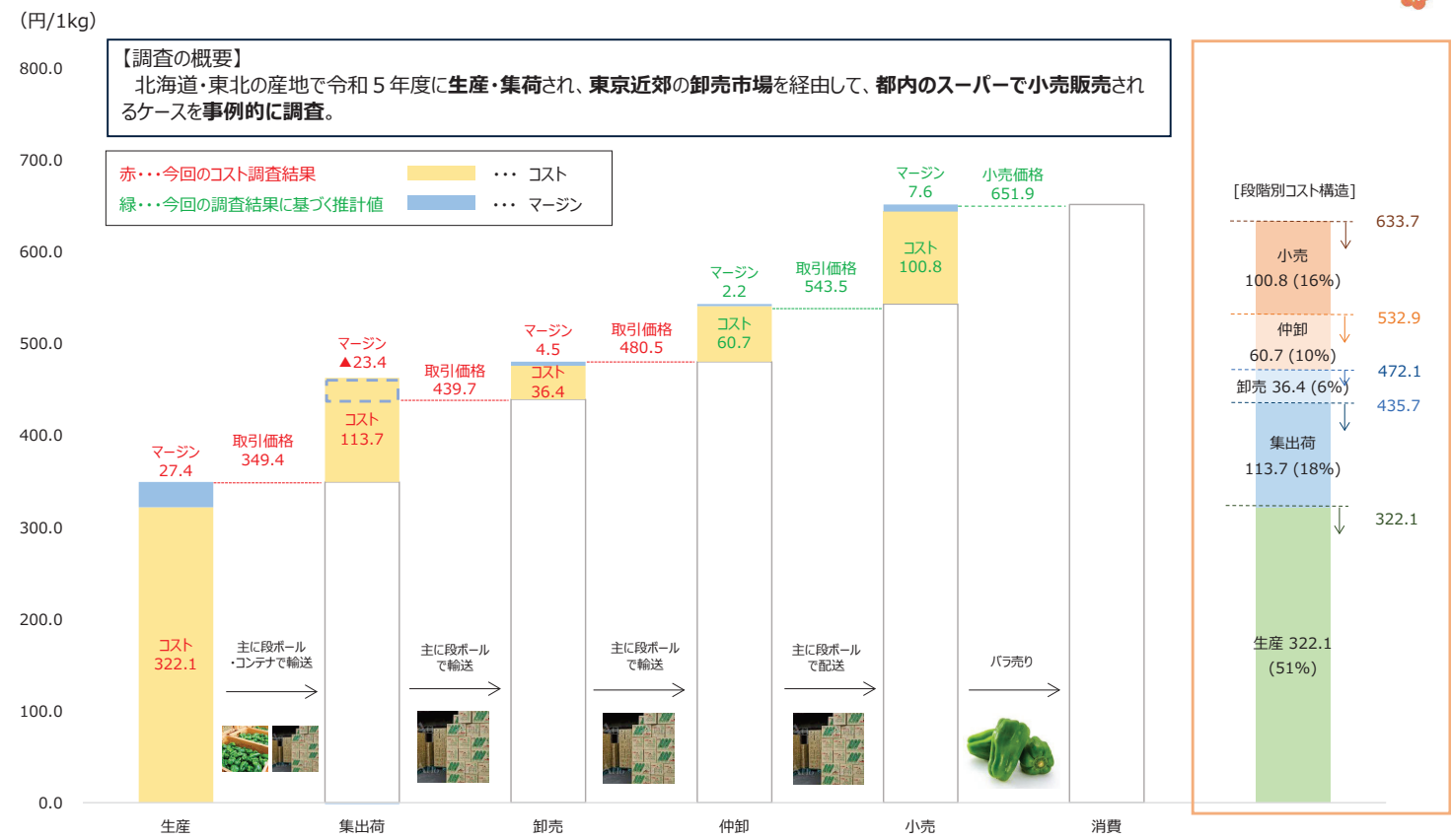
- 野菜は地域の気象条件を活かした産地リレーより周年供給されており、同一品目でも栽培条件、栽培方法等が異なり、生産コストは様々。このような野菜の特性を踏まえると一律に示すことは難しいため、特定の地域や企業アンケートをもとに作成したもの。
- 具体的には、生産・集出荷段階は、特定のJAを対象にアンケート調査（地域の栽培暦や行政の経営指標等も参照）。卸売・仲卸段階は、開設者（東京都及び横浜市）公表の市場統計情報を活用。小売段階は、複数の小売事業者から聴取した粗利率等に取り引価格を乗じて販売価格を推計。このため、仲卸価格や小売価格は直接的に実額で把握できた訳ではなく、統計調査の小売価格とは大きく乖離。

(単位) 円/kg

生産段階		集出荷		卸売		仲卸		小売	
物財費	315.6	選別、包装及び荷造労働費	13.7	完納奨励金	6.1	人件費	35.6	輸送費	11.8
うち種苗費	10.9	包装・荷造材料費	23.5	人件費総額	19.9	その他	40.1	人件費	55.9
肥料費	17.3	出荷運送料・積込料	32.2	水道光熱費	0.8			水道光熱費	7.2
農薬費	18.3	上部団体手数料	2.6	賃借料・市場使用料	3.7			その他の経費	50.7
諸材料費	18.3	卸売市場出荷に係る負担金(うち、卸売市場出荷分)	0.3	物流関係費	5.0				
減価償却費	111.2	集荷費	0.7	その他費用	9.8				
小農具費	2.2	予冷費	1.3						
動力光熱費	125.2	保管料	0.9						
修繕費	4.1	処分費	0.0						
共済掛金 等	2.7	販売促進費	0.1						
租税公課	5.5	減価償却費	1.6						
賃料料金	0.0	保守修繕費	0.5						
支払地代	0.0	水道光熱費	1.4						
土地改良費	0.4	人件費	6.6						
労務費	160.8								
生産者負担の包装費	25.1								
生産者負担の荷造経費	1.4								
生産者負担の輸送費	1.1								
合計	504.4	合計	85.6	合計	45.3	合計	75.7	合計	125.6

※ 四捨五入の関係で小計と内訳は必ずしも一致しない。

ピーマン（夏秋・露地作：北海道・東北産）のコスト調査結果



注1：各段階のコストの数値は、「令和5年度適正取引推進に向けた調査（コスト等に関する調査）」（農林水産省委託事業）を基に作成。当該調査では、首都圏向けに流通するもののコスト構造を事例的に調査。
注2：生産段階・集出荷段階は北海道・東北管内のJAを対象としたアンケート調査。卸売段階は開設者（東京都及び横浜市）HPの市場統計情報を活用するとともに、首都圏の卸売市場を対象にアンケート調査。仲卸段階及び小売段階は、取引価格に仲卸及び小売の粗利額・コストの内訳から推計。仲卸のコストとマージンは「仲卸業者の経営状況2022」を基に、小売のコストとマージンは都内を商圏とする小売事業者を対象としたアンケート調査結果を基にした。
注3：四捨五入の関係で、合計しても合わないことがある。

ピーマン（夏秋・露地作：北海道・東北産）のコスト構造の各段階内訳

【調査の概要】
北海道・東北の産地で令和5年度に生産・集荷され、東京近郊の卸売市場を経由して、都内のスーパーで小売販売されるケースを事例的に調査。

【留意事項】

- 野菜は地域の気象条件を活かした産地リレーより周年供給されており、同一品目でも栽培条件、栽培方法等が異なり、生産コストは様々。このような野菜の特性を踏まえると一律に示すことは難しいため、特定の地域や企業アンケートをもとに作成したもの。
- 具体的には、生産・集出荷段階は、特定のJAを対象にアンケート調査（地域の栽培暦や行政の経営指標等も参照）。卸売・仲卸段階は、開設者（東京都及び横浜市）公表の市場統計情報を活用。小売段階は、複数の小売事業者から聴取した粗利率等に取り引価格を乗じて販売価格を推計。このため、仲卸価格や小売価格は直接的に実額で把握できた訳ではなく、統計調査の小売価格とは大きく乖離。

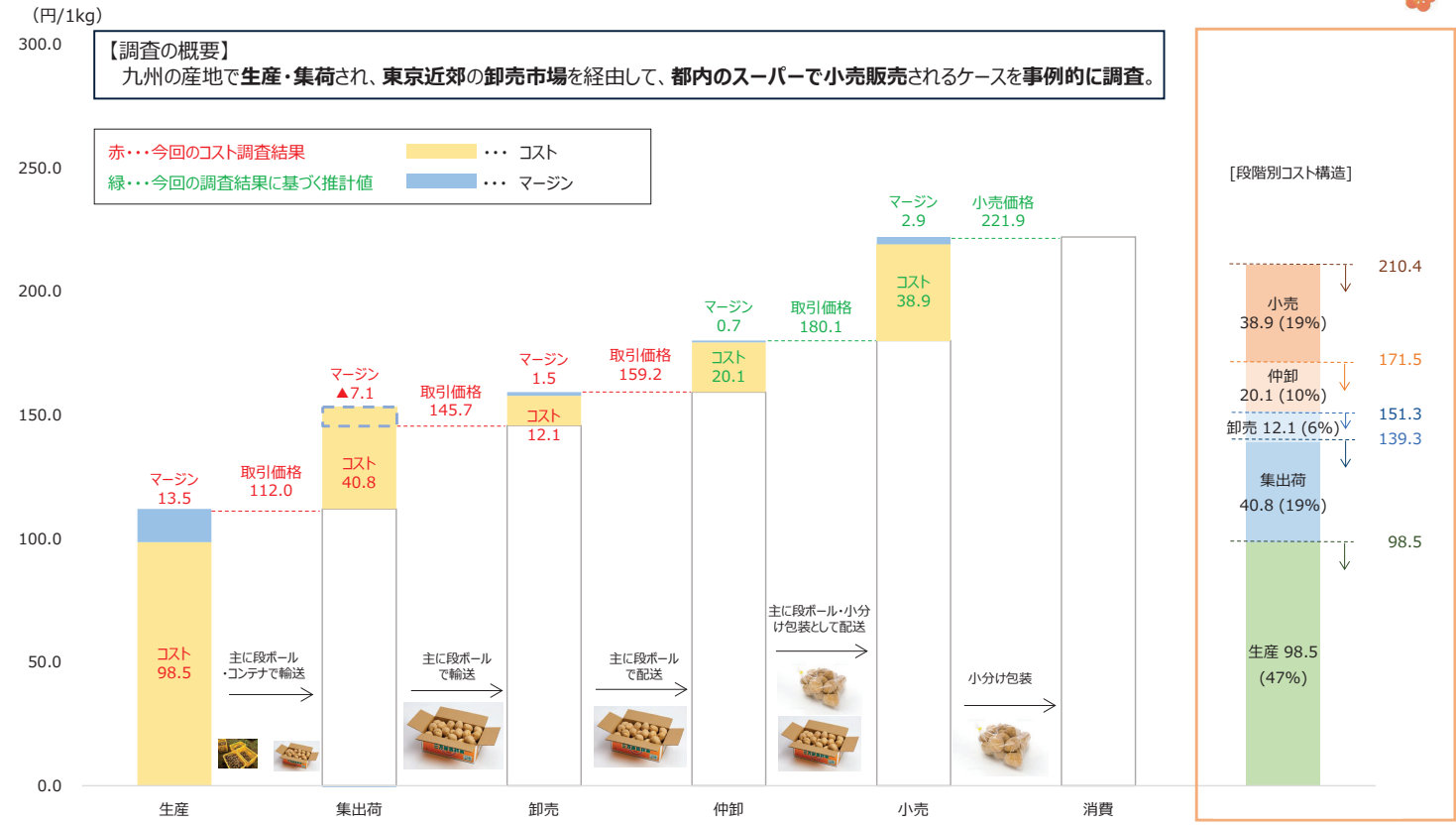
（単位）円/kg

生産段階		集出荷		卸売		仲卸		小売	
物財費	158.9	選別、包装及び荷造労働費	28.8	完納奨励金	4.9	人件費	28.6	輸送費	9.5
うち種苗費	24.6	包装・荷造材料費	34.3	人件費総額	16.0	その他	32.2	人件費	44.9
肥料費	16.1	出荷運送料・積込料	19.1	水道光熱費	0.6			水道光熱費	5.8
農薬費	12.3	上部団体手数料	8.4	賃借料・市場使用料	3.0			その他の経費	40.7
諸材料費	19.0	卸売市場出荷に係る負担金(うち、卸売市場出荷分)	0.4	物流関係費	4.0				
減価償却費	63.8	集荷費	1.8	その他費用	7.8				
小農具費	0.5	予冷費	1.8						
動力光熱費	0.9	保管料	0.0						
修繕費	18.1	処分費	0.1						
共済掛金 等	1.4	販売促進費	0.0						
租税公課	2.2	減価償却費	8.9						
賃料料金	0.0	保守修繕費	1.1						
支払地代	0.0	水道光熱費	3.4						
土地改良費	0.0	人件費	5.6						
労務費	126.0								
生産者負担の包装費	0.0								
生産者負担の荷造経費	26.6								
生産者負担の輸送費	10.6								
合計	322.1	合計	113.7	合計	36.4	合計	60.7	合計	100.8

※ 四捨五入の関係で小計と内訳は必ずしも一致しない。

ばれいしょ

ばれいしょ（中晩生・九州産）のコスト調査結果



ばれいしょ（中晩生・九州産）のコスト構造の各段階内訳

【調査の概要】
九州の産地で令和 5 年度に生産・集荷され、東京近郊の卸売市場を経由して、都内のスーパーで小売販売されるケースを事例的に調査。

【留意事項】

- 野菜は地域の気象条件を活かした産地リレーより周年供給されており、同一品目でも栽培条件、栽培方法等が異なり、生産コストは様々。このような野菜の特性を踏まえる
と一律に示すことは難しいため、特定の地域や企業アンケートをもとに作成したもの。
- 具体的には、生産・集出荷段階は、特定のJAを対象にアンケート調査（地域の栽培暦や行政の経営指標等も参照）。卸売・仲卸段階は、開設者（東京都及び横浜
市）公表の市場統計情報を活用。小売段階は、複数の小売事業者から聴取した粗利率等取引価格を乗じて販売価格を推計。このため、仲卸価格や小売価格は直接
的に実額で把握できた訳ではなく、統計調査の小売価格とは大きく乖離。

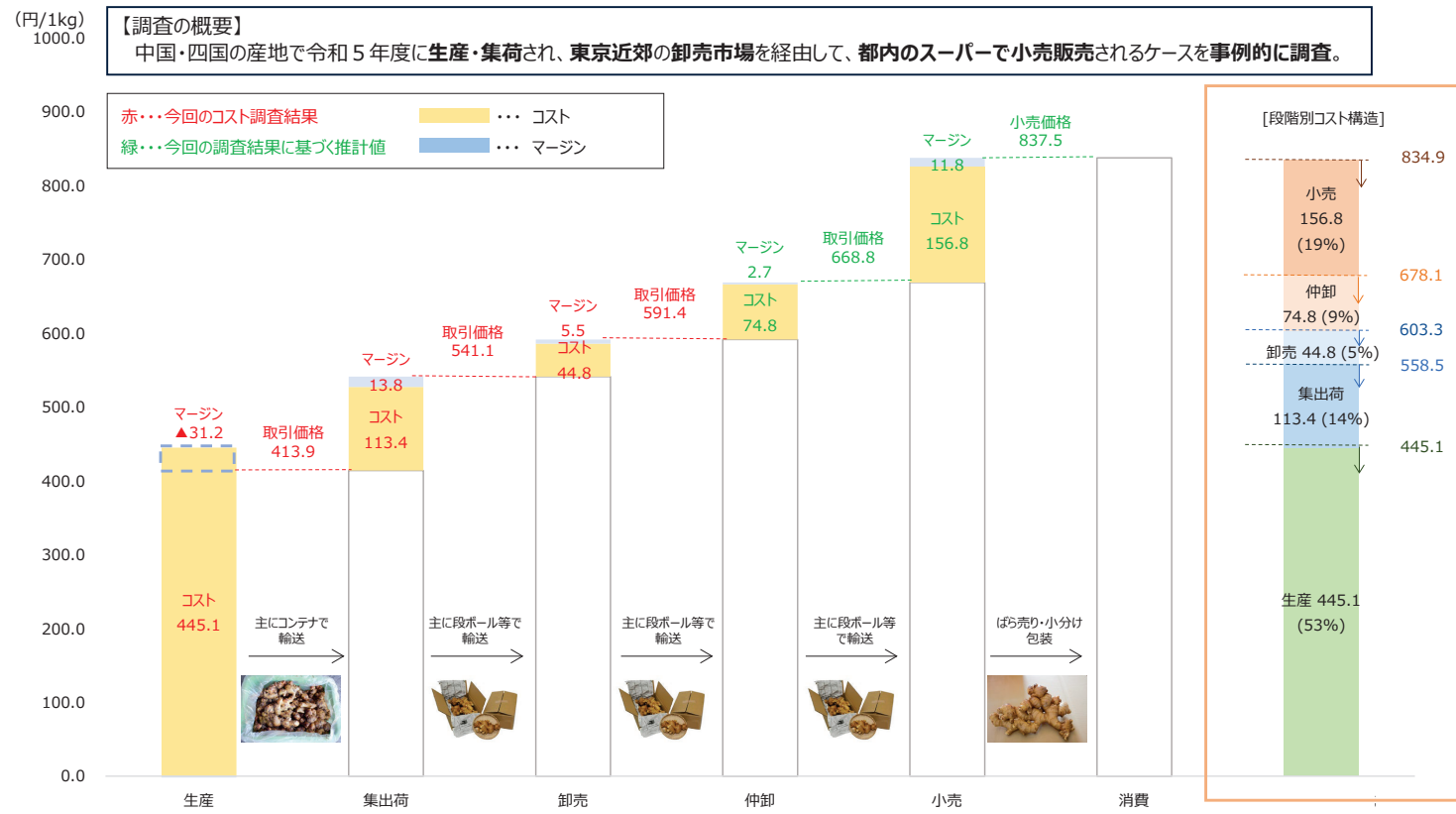
(単位) 円/kg

生産段階		集出荷		卸売		仲卸		小売	
物財費	69.5	選別、包装及び荷造労働費	12.2	完納奨励金	1.6	人件費	9.5	輸送費	3.7
うち種苗費	15.4	包装・荷造材料費	9.4	人件費総額	5.3	その他	10.7	人件費	17.3
肥料費	8.5	出荷運送料・積込料	14.8	水道光熱費	0.2			水道光熱費	2.2
農業費	22.5	上部団体手数料	1.1	賃借料・市場使用料	1.0			その他の経費	15.7
諸材料費	4.6	卸売市場出荷に係る負担金(うち、卸売市場出荷分)	0.0	物流関係費	1.3				
減価償却費	7.6	集荷費	0.0	その他費用	2.6				
小農具費	0.2	予冷費	0.0						
動力光熱費	2.3	保管料	0.0						
修繕費	2.6	処分費	0.0						
共済掛金 等	0.0	販売促進費	0.1						
租税公課	2.8	減価償却費	2.2						
賃料料金	3.1	保守修繕費	0.1						
支払地代	0.7	水道光熱費	0.0						
土地改良費	2.7	人件費	0.8						
労務費	23.9								
生産者負担の包装費	0.0								
生産者負担の荷造経費	1.4								
生産者負担の輸送費	0.2								
合計	98.5	合計	40.8	合計	12.1	合計	20.1	合計	38.9

※ 四捨五入の関係で小計と内訳は必ずしも一致しない。

しょうが

しょうが（中国・四国産）のコスト調査結果



注1：各段階のコストの数値は、「令和5年度適正取引推進に向けた調査（コスト等に関する調査）」（農林水産省）を基に作成。当該調査では、首都圏向けに流通するもののコスト構造を事例的に調査。
注2：生産段階・集出荷段階は中国・四国管内のJAを対象としたアンケート調査。卸売段階は開設者（東京都及び横浜市）HPの市場統計情報を活用するとともに、首都圏の卸売市場を対象にアンケート調査。仲卸段階及び小売段階は、取引価格に仲卸及び小売の粗利率・コストの内訳から推計。仲卸のコストとマージンは「仲卸業者の経営状況2022」を基に、小売のコストとマージンは都内を商圏とする小売事業者を対象としたアンケート調査結果を基にした。
注3：表中のマージンは、調査結果として明らかになったコストと取引価格との差分を指すものであり、必ずしも各段階における利益を表すものではない。
注4：四捨五入の関係で、合計しても合わないことがある。
注5：集出荷段階は、主に産地のJAにおける出荷販売に係るコスト等を集計したものであり、集出荷場の運営に係るコスト等に限るものではない。

しょうがのコスト構造の各段階内訳（中国・四国産）

【調査の概要】
中国・四国の産地で令和5年度に生産・集荷され、東京近郊の卸売市場を経由して、都内のスーパーで小売販売されるケースを事例的に調査。

【留意事項】

- 同一品目でも栽培条件、栽培方法等が異なり、生産コストは様々。このような特性を踏まえると一律に示すことは難しいため、特定の地域や企業アンケートをもとに作成したもの。
- 具体的には、生産・集出荷段階は、特定のJAを対象にアンケート調査（地域の栽培暦や行政の経営指標等も参照）。卸売・仲卸段階は、開設者（東京都及び横浜市）公表の市場統計情報を活用。小売段階は、複数の小売事業者から聴取した粗利率等に取り引価格を乗じて販売価格を推計。このため、仲卸価格や小売価格は直接的に実額で把握できた訳ではなく、統計調査の小売価格とは大きく乖離。
- しょうがは1年かけて加工・販売する品目となっているが、集出荷場の運営コストについては集積場利用者で精算しており、この段階では収支のプラスマイナスは生じていない。

(単位) 円/kg									
生産段階		集出荷		卸売		仲卸		小売	
物財費	332.2	選別、包装及び荷造労働費	66.2	完納奨励金	6.0	人件費	35.2	輸送費	14.7
うち種苗費	48.1	包装・荷造材料費	24.7	人件費総額	19.6	その他	39.6	人件費	69.9
肥料費	47.7	出荷運送料・積込料	12.7	水道光熱費	0.8			水道光熱費	8.9
農業費	110.3	上部団体手数料	0.0	賃借料・市場使用料	3.7			その他の経費	63.3
諸材料費	10.9	卸売市場出荷に係る負担金(うち、卸売市場出荷分)	0.0	物流関係費	5.0				
減価償却費	43.4	集荷費	0.0	その他費用	9.6				
小農具費	5.6	予冷費	1.0						
動力光熱費	20.0	保管料	0.0						
修繕費	15.9	処分費	2.4						
共済掛金 等	11.3	販売促進費	0.0						
租税公課	19.0	減価償却費	4.9						
賃料料金	0.0	保守修繕費	1.5						
支払地代	16.9	水道光熱費	0.0						
土地改良費	0.4	人件費	0.0						
労務費	95.3								
生産者負担の包装費	0.0								
生産者負担の荷造経費	0.0								
生産者負担の輸送費	0.3								
合計	445.1	合計	113.4	合計	44.8	合計	74.8	合計	156.8

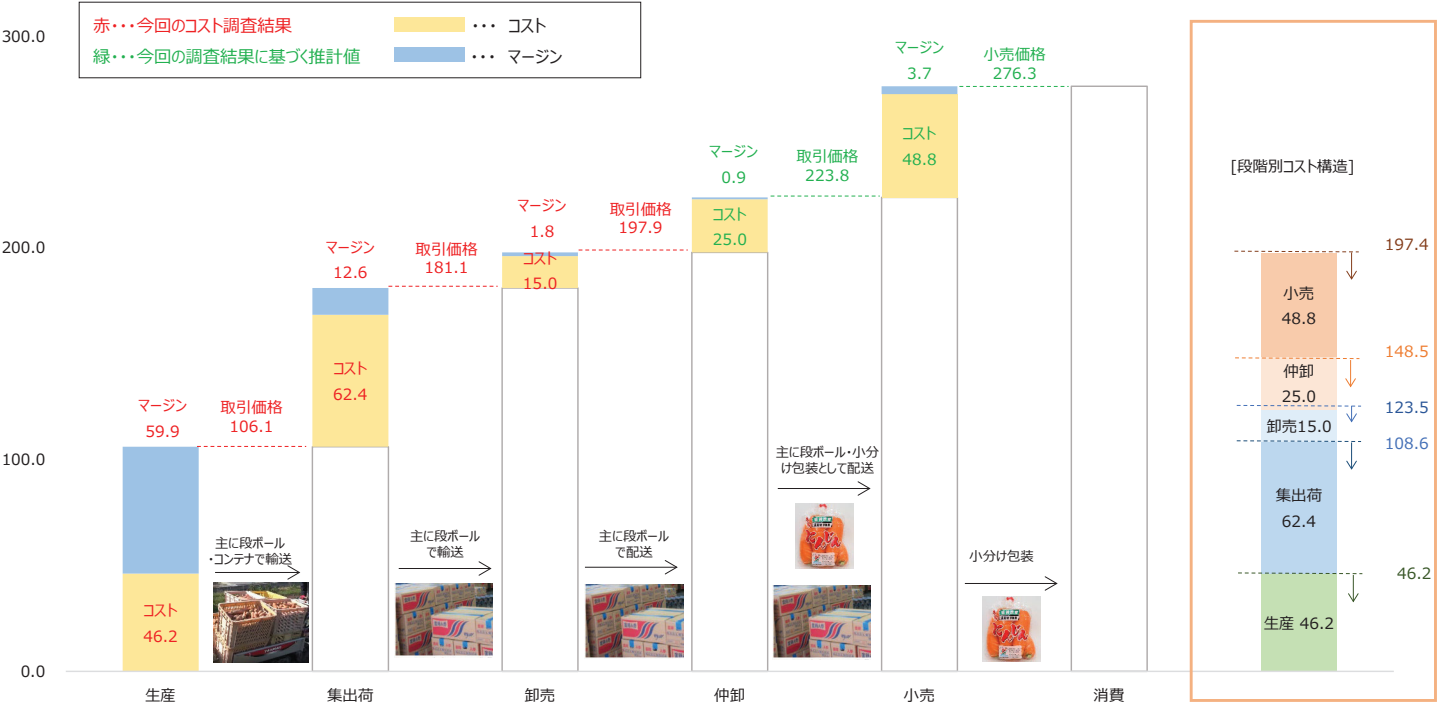
※ 四捨五入の関係で小計と内訳は必ずしも一致しない。

にんじん

秋にんじん（秋作：北海道・東北産その１）のコスト調査結果

(円/kg)

【調査の概要】
北海道・東北の産地で生産・集荷され、東京近郊の卸売市場を経由して、都内のスーパーで小売販売されるケースを事例的に調査。



注 1：各段階のコストの数値は、「令和 5 年度適正取引推進に向けた調査（コスト等に関する調査）」（農林水産省委託事業）を基に作成。当該調査では、首都圏向けに流通するもののコスト構造を事例的に調査。
注 2：生産段階・集出荷段階は北海道・東北管内のJAを対象としたアンケート調査。卸売段階は開設者（東京都及び横浜市）HPの市場統計情報を活用するとともに、首都圏の卸売市場を対象にアンケート調査。仲卸段階及び小売段階は、取引価格に仲卸及び小売の粗利額・コストの内訳から推計。仲卸のコストとマージンは「仲卸業者の経営状況2022」を基に、小売のコストとマージンは都内を商圏とする小売事業者を対象としたアンケート調査結果を基にした。
注 3：表中のマージンは、調査結果として明らかになったコストと取引価格との差分を指すものであり、必ずしも各段階における利益を表すものではない。
注 4：四捨五入の関係で、合計しても合わないことがある。

秋にんじんのコスト構造の各段階内訳（秋作：北海道・東北産その１）

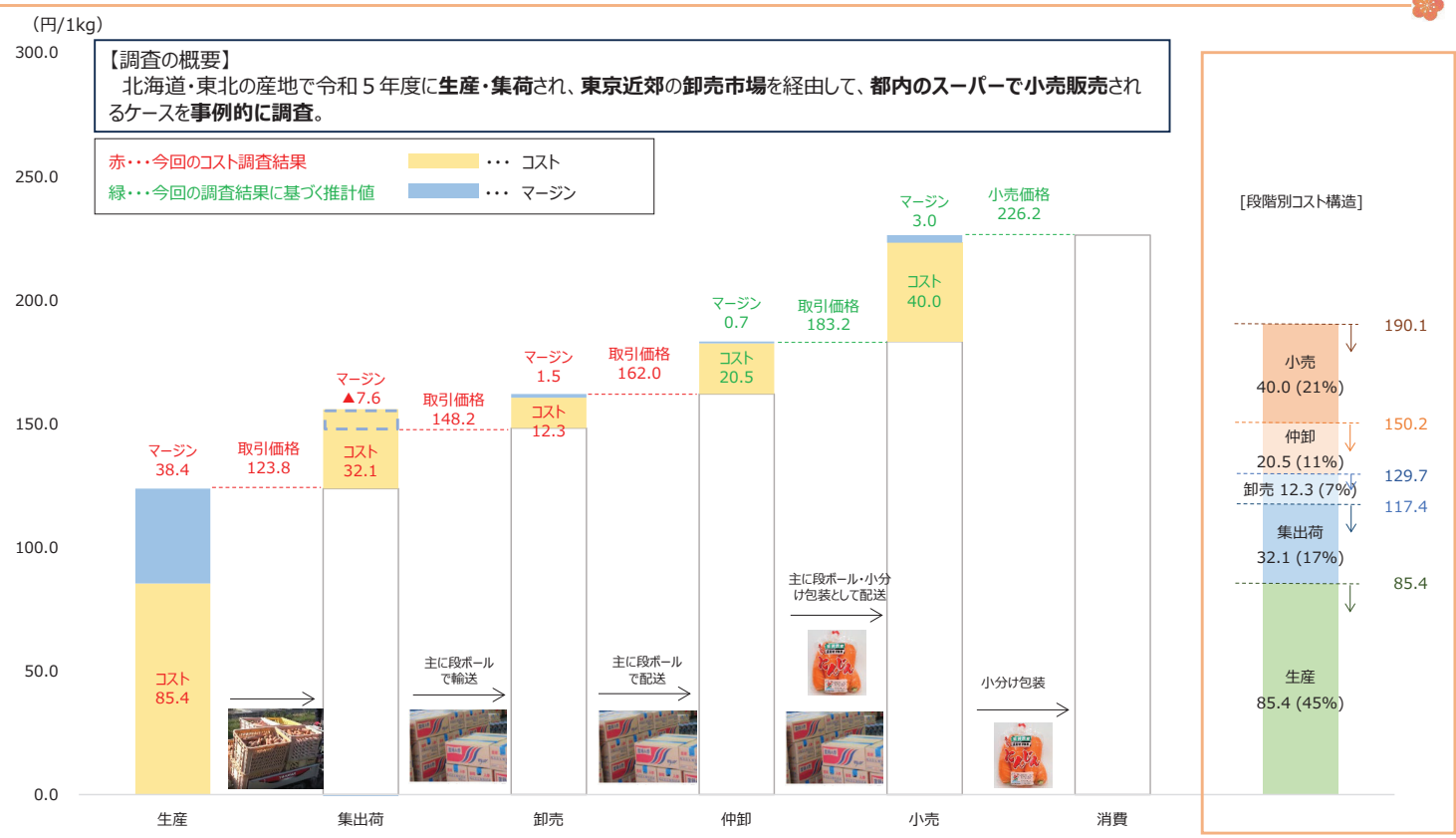
- 【調査の概要】
北海道・東北の産地で令和 5 年度に生産・集荷され、東京近郊の卸売市場を経由して、都内のスーパーで小売販売されるケースを事例的に調査。
- 【留意事項】
- 野菜は地域の気象条件を活かした産地リレーより周年供給されており、同一品目でも栽培条件、栽培方法等が異なり、生産コストは様々。このような野菜の特性を踏まえる
と一律に示すことは難しいため、特定の地域や企業アンケートをもとに作成したもの。
 - 具体的には、生産・集出荷段階は、特定のJAを対象にアンケート調査（地域の栽培暦や行政の経営指標等も参照）。卸売・仲卸段階は、開設者（東京都及び横浜
市）公表の市場統計情報を活用。小売段階は、複数の小売事業者から聴取した粗利率等に取り引価格を乗じて販売価格を推計。このため、仲卸価格や小売価格は直接
的に実額で把握できた訳ではなく、統計調査の小売価格とは大きく乖離。

(単位) 円/kg

生産段階		集出荷		卸売		仲卸		小売	
物財費	33.4	選別、包装及び荷造労働費	10.6	完納奨励金	2.0	人件費	11.8	輸送費	4.6
うち種苗費	6.4	包装・荷造材料費	6.8	人件費総額	6.6	その他	13.3	人件費	21.7
肥料費	7.3	出荷運送料・積込料	20.8	水道光熱費	0.3			水道光熱費	2.8
農業費	5.8	上部団体手数料	2.4	賃借料・市場使用料	1.2			その他の経費	19.7
諸材料費	0.5	卸売市場出荷に係る負担金(うち、卸売市場出荷分)	0.0	物流関係費	1.7				
減価償却費	9.7	集荷費	5.5	その他費用	3.2				
小農具費	0.2	予冷費	0.0						
動力光熱費	1.1	保管料	0.0						
修繕費	1.4	処分費	0.2						
共済掛金 等	0.5	販売促進費	0.5						
租税公課	0.5	減価償却費	6.1						
賃料料金	0.0	保守修繕費	5.2						
支払地代	2.2	水道光熱費	3.2						
土地改良費	0.2	人件費	1.0						
労務費	10.4								
生産者負担の包装費	0.0								
生産者負担の荷造経費	0.0								
生産者負担の輸送費	0.1								
合計	46.2	合計	62.4	合計	15.0	合計	25.0	合計	48.8

※ 四捨五入の関係で小計と内訳は必ずしも一致しない。

にんじん（秋作：北海道・東北産その２）のコスト調査結果



注１：各段階のコストの数値は、「令和５年度適正取引推進に向けた調査」（農林水産省委託事業）を基に作成。当該調査では、首都圏向けに流通するもののコスト構造を事例的に調査。
注２：生産段階・集出荷段階は北海道・東北管内のJAを対象としたアンケート調査。卸売段階は開設者（東京都及び横浜市）HPの市場統計情報を活用するとともに、首都圏の卸売市場を対象にアンケート調査。仲卸段階及び小売段階は、取引価格に仲卸及び小売の粗利額・コストの内訳から推計。仲卸のコストとマージンは「仲卸業者の経営状況2022」を基に、小売のコストとマージンは都内を商圏とする小売事業者を対象としたアンケート調査結果を基にした。
注３：四捨五入の関係で、合計しても合わないことがある。

にんじんのコスト構造の各段階内訳（秋作：北海道・東北産その２）

【調査の概要】
北海道・東北の産地で令和５年度に生産・集荷され、東京近郊の卸売市場を経由して、都内のスーパーで小売販売されるケースを事例的に調査。

【留意事項】

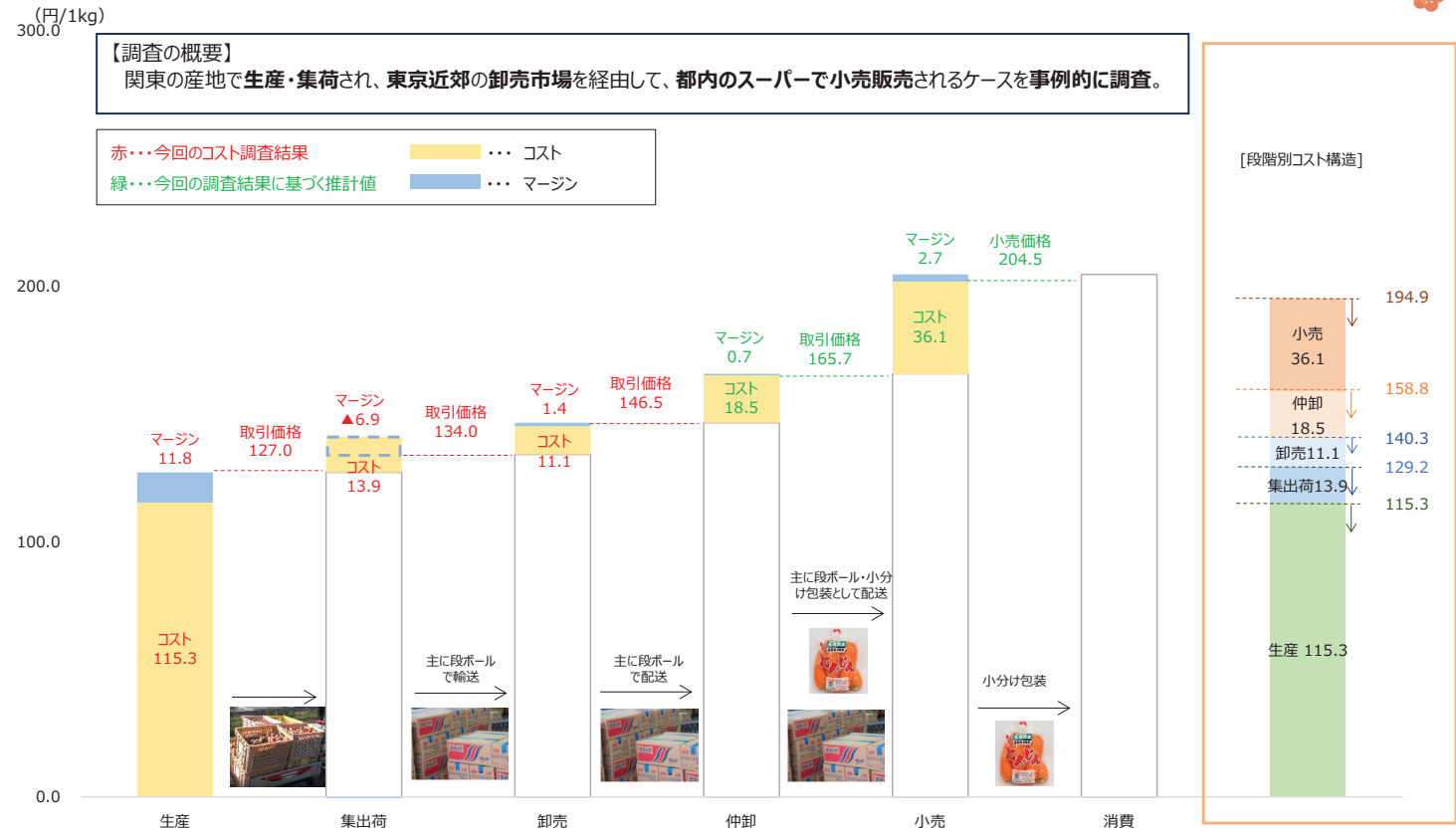
- 野菜は地域の気象条件を活かした産地リレーより周年供給されており、同一品目でも栽培条件、栽培方法等が異なり、生産コストは様々。このような野菜の特性を踏まえることと示すことは難しいため、特定の地域や企業アンケートをもとに作成したもの。
- 具体的には、生産・集出荷段階は、特定のJAを対象にアンケート調査（地域の栽培暦や行政の経営指標等も参照）。卸売・仲卸段階は、開設者（東京都及び横浜市）公表の市場統計情報を活用。小売段階は、複数の小売事業者から聴取した粗利率等取引価格を乗じて販売価格を推計。このため、仲卸価格や小売価格は直接的に実額で把握できた訳ではなく、統計調査の小売価格とは大きく乖離。

（単位）円/kg

生産段階	集出荷	卸売	仲卸	小売
物財費	72.3	6.3	1.7	3.7
うち種苗費	4.8	3.5	5.4	17.8
肥料費	10.1	11.9	0.2	2.3
農業費	13.3	3.0	1.0	16.1
諸材料費	0.1	0.2	1.4	
減価償却費	31.4	0.2	2.6	
小農具費	0.0	3.4		
動力光熱費	6.0	0.0		
修繕費	5.2	0.0		
共済掛金 等	0.9	0.0		
租税公課	0.5	0.9		
賃料料金	0.0	0.6		
支払地代	2.1	1.5		
土地改良費	0.0	0.6		
労務費	6.0			
生産者負担の包装費	4.1			
生産者負担の荷造経費	0.9			
生産者負担の輸送費	0.0			
合計	85.4	32.1	12.3	40.0

※ 四捨五入の関係で小計と内訳は必ずしも一致しない。

春夏にんじん（春夏作・関東産）のコスト調査結果



春夏にんじんのコスト構造の各段階内訳（春夏作・関東産）

【調査の概要】
関東の産地で令和 5 年度に生産・集荷され、東京近郊の卸売市場を経由して、都内のスーパーで小売販売されるケースを事例的に調査。

【留意事項】

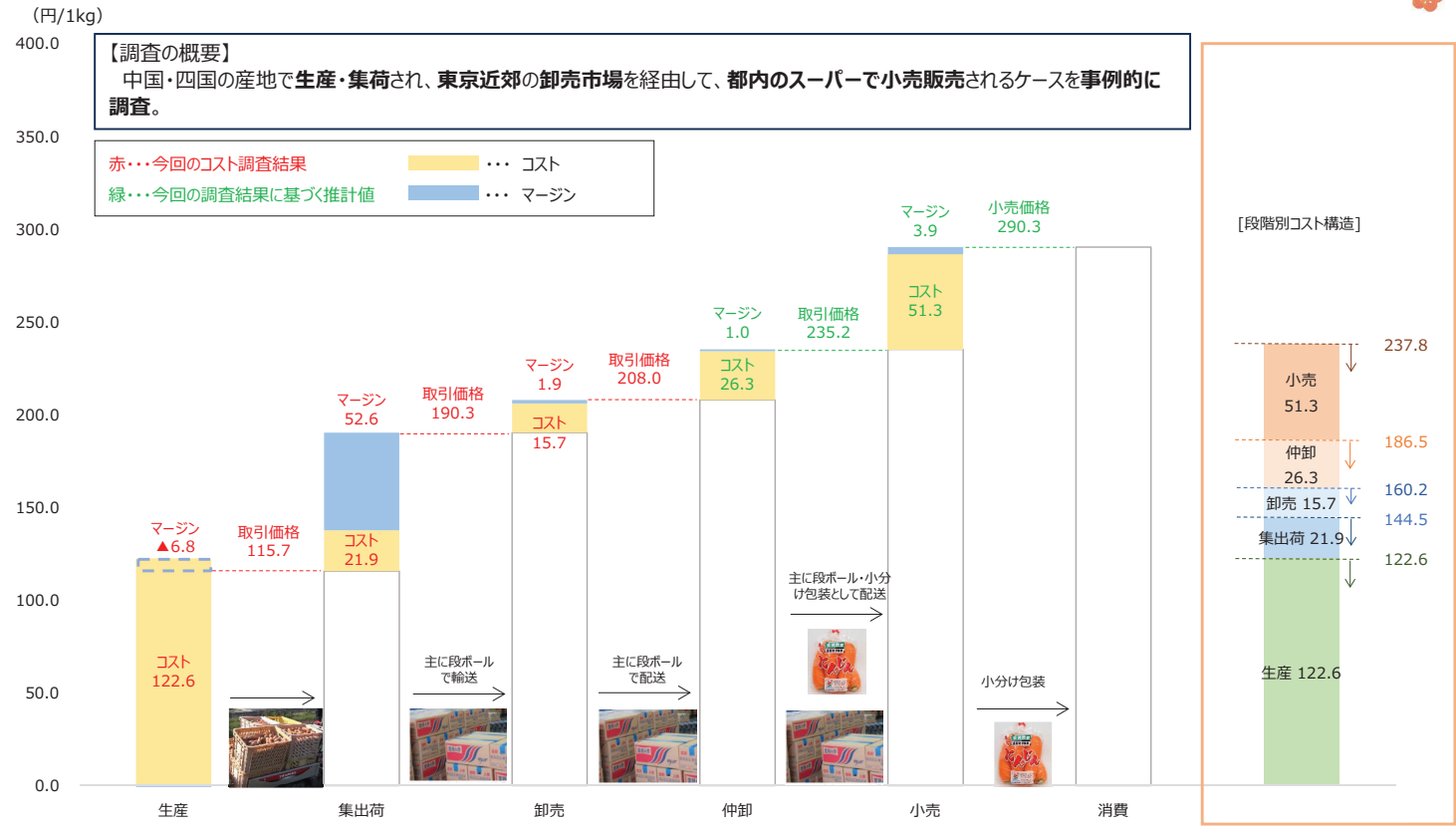
- 野菜は地域の気象条件を活かした産地リレーより周年供給されており、同一品目でも栽培条件、栽培方法等が異なり、生産コストは様々。このような野菜の特性を踏まえる
と一律に示すことは難しいため、特定の地域や企業アンケートをもとに作成したもの。
- 具体的には、生産・集出荷段階は、特定のJAを対象にアンケート調査（地域の栽培暦や行政の経営指標等も参照）。卸売・仲卸段階は、開設者（東京都及び横浜
市）公表の市場統計情報を活用。小売段階は、複数の小売事業者から聴取した粗利率等に取り引価格を乗じて販売価格を推計。このため、仲卸価格や小売価格は直接
的に実額で把握できた訳ではなく、統計調査の小売価格とは大きく乖離。

(単位) 円/kg

生産段階		集出荷		卸売		仲卸		小売	
物財費	62.6	選別、包装及び荷造労働費	0.0	完納奨励金	1.5	人件費	8.7	輸送費	3.4
うち種苗費	4.2	包装・荷造材料費	0.0	人件費総額	4.9	その他	9.8	人件費	16.1
肥料費	4.0	出荷運送料・積込料	8.8	水道光熱費	0.2			水道光熱費	2.1
農業費	6.9	上部団体手数料	1.4	賃借料・市場使用料	0.9			その他の経費	14.6
諸材料費	7.5	卸売市場出荷に係る負担金(うち、卸売市場出荷分)	0.0	物流関係費	1.2				
減価償却費	23.6	集荷費	0.0	その他費用	2.4				
小農具費	2.0	予冷費	2.2						
動力光熱費	4.9	保管料	0.0						
修繕費	5.5	処分費	0.0						
共済掛金 等	1.2	販売促進費	0.0						
租税公課	2.6	減価償却費	0.8						
賃料料金	0.0	保守修繕費	0.0						
支払地代	0.2	水道光熱費	0.2						
土地改良費	0.1	人件費	0.3						
労務費	32.5								
生産者負担の包装費	16.4								
生産者負担の荷造経費	3.3								
生産者負担の輸送費	0.2								
合計	115.3	合計	13.9	合計	11.1	合計	18.5	合計	36.1

※ 四捨五入の関係で小計と内訳は必ずしも一致しない。

春夏にんじん（春夏作・中国・四国産）のコスト調査結果



春夏にんじんのコスト構造の各段階内訳（春夏作・中国・四国産）

【調査の概要】
中国・四国の産地で令和 5 年度に生産・集荷され、東京近郊の卸売市場を経由して、都内のスーパーで小売販売されるケースを事例的に調査。

【留意事項】

- 野菜は地域の気象条件を活かした産地リレーより周年供給されており、同一品目でも栽培条件、栽培方法等が異なり、生産コストは様々。このような野菜の特性を踏まえる
と一律に示すことは難しいため、特定の地域や企業アンケートをもとに作成したもの。
- 具体的には、生産・集出荷段階は、特定のJAを対象にアンケート調査（地域の栽培暦や行政の経営指標等も参照）。卸売・仲卸段階は、開設者（東京都及び横浜
市）公表の市場統計情報を活用。小売段階は、複数の小売事業者から聴取した粗利率等に取り引価格を乗じて販売価格を推計。このため、仲卸価格や小売価格は直接
的に実額で把握できた訳ではなく、統計調査の小売価格とは大きく乖離。

（単位）円/kg

生産段階		集出荷		卸売		仲卸		小売	
物財費	83.9	選別、包装及び荷造労働費	0.2	完納奨励金	2.1	人件費	12.4	輸送費	4.8
うち種苗費	7.1	包装・荷造材料費	0.2	人件費総額	6.9	その他	13.9	人件費	22.8
肥料費	21.8	出荷運送料・積込料	19.7	水道光熱費	0.3			水道光熱費	2.9
農薬費	8.4	上部団体手数料	0.0	賃借料・市場使用料	1.3			その他の経費	20.7
諸材料費	23.7	卸売市場出荷に係る負担金(うち、卸売市場出荷分)	0.0	物流関係費	1.8				
減価償却費	12.3	集荷費	0.0	その他費用	3.4				
小農具費	1.0	予冷費	1.6						
動力光熱費	5.6	保管料	0.0						
修繕費	4.1	処分費	0.0						
共済掛金 等	0.0	販売促進費	0.1						
租税公課	0.0	減価償却費	0.0						
賃料料金	0.0	保守修繕費	0.0						
支払地代	6.3	水道光熱費	0.0						
土地改良費	0.0	人件費	0.0						
労務費	32.4								
生産者負担の包装費	0.0								
生産者負担の荷造経費	0.0								
生産者負担の輸送費	0.0								
合計	122.6	合計	21.9	合計	15.7	合計	26.3	合計	51.3

※ 四捨五入の関係で小計と内訳は必ずしも一致しない。

